

2014/平成26年

4月1日



萩

平成26年度 当初予算の概要・主な事業

明倫小学校卒業式

編集・発行／萩市総務部広報課
〒758-8555 萩市大字江向510番地
TEL 0838-25-3178 FAX 0838-26-5458
ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>



方針

(抜粋)

萩市議会3月定例会初日(2月25日)に、野村市長が市政運営の基本的な考え方や主要施策について表明しました。

一日も早い復旧・復興に力を合わせて

萩市東部集中豪雨災害から7カ月が経過しました。この豪雨災害を合併後の新市最大の試練と位置づけ、7地域の力を結集し、今年を「災害復興元年」として、一日も早く住み慣れたところで安心して生活ができるよう、全力を挙げて復旧・復興に取り組んでいきます。

◆復旧・復興への取り組み

公共土木施設の復旧では、早期復旧を目指し、国・県とも調整を図りながら迅速に実施していきます。集中豪雨により氾濫した須佐川・田万川の改修では、今回の集中豪雨を十分考慮した治水対策を講じるよう県に要請します。

農地・農業用施設の復旧では、農家負担の軽減を最大限に図り、早期に営農が再開できるよう支援します。

被災の激しかった小川支所、須佐保育園は、移転新築により平成27年の供用開始を目指して整備します。

また、復興スローガン「復興はみんなの笑顔がエネルギー」を掲げ、地域主体の復興関連イベントを支援し、復旧・復興の機運の醸成を図ります。

◆市民生活の安全確保

日頃からの自助・共助・公助の意識を醸成するため、豪雨災害の発生した7月28日を「萩市民防災の日」とし、災害からの教訓を風化させることなく後世に伝え、あらためて災害への備えに努めます。

◆学校施設などの耐震化

学校施設は、非常災害時には地域住民の指定緊急避難場所等の役割を果たすことから、平成27年度末までに残る13小中学校すべての耐震化を終えるよう最大限の努力をします。

◆情報ネットワークの強化

昨年の豪雨災害では、すべての通信手段が途絶し、情報の錯綜や遅延が発生したことを踏まえ、確実な情報収集・伝達のために衛星携帯電話や消防救急デジタル無線を支所等に配備します。

明治維新150年に向けて

今から150年前の1864年(元治元)の「禁門の変」により、萩藩は朝敵の汚名を着せられ、追討の勅命による第一次長州征伐が始まります。萩藩は、絶体絶命の危機に陥りますが、高杉晋作ら松下村塾門下生を主軸に、明治維新という偉業を成し遂げます。

この機会に先達の織り成す「幕末・維新の萩物語」を語り広め、次の世代に語り継ぐためのきつかけとなる

さまざまな記念事業を展開していきます。

◆大河ドラマ「花燃ゆ」

平成27年の大河ドラマが吉田松陰の妹・文を主人公とする「花燃ゆ」に決定されました。来年1月から放映に合わせて、「大河ドラマ館」や大河ドラマゆかりの地の整備を進めます。

◆明倫小学校跡地の利活用

文化的価値の高い校舎棟や水練池や有備館などの遺構が数多く残る敷地の利活用について「明倫小学校跡地利活用検討委員会」において、「歴史・文化・教育ゾーン」として保存活用する方向性が示されました。

今後は、この基本方針をもとに建物調査を行ったうえで、保存整備を進めていきます。



◆世界遺産登録への推進

平成27年の世界遺産登録に向けて、引き続き関係自治体等と連携して世界文化遺産の登録が実現するよう努力し、登録を見据えた萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡および大板山たたら製鉄遺跡の整備を進めます。

◆萩まちじゅう博物館構想の一層の推進

「萩まちじゅう博物館構想」の中核施設である萩博物館は今年11月に開館10周年を迎えます。

歴史的建造物などの保存修理や公開を積極的に行い、市民や萩を訪れる方々に文化財の保存と活用に対する理解を深めていただくよう努めます。

到来した超高齢社会への対応

萩市では75歳以上、65歳以上の絶対人口が最大となる時期が迫っていますが、この超高齢社会の対応として、貴重な人材である高齢者とともに地域社会を築き、いつまでも住み



新清掃工場

萩市と長門市の初めての共同事業であり、市民生活に不可欠な新清掃工場は、いよいよ今年12月から試運転を行い、平成27年4月から供用を開始します。

◆地域医療の再生

昨年開所した「休日急患診療センター」・「地域医療連携支援センター」などの安定的な運営を図り、医療提供体制の維持および強化に努めます。また昨年の豪雨被害により民間医療機関が廃業された須佐地域については、山口県を通じて医師が派遣されることになり、4月から須佐診療センターで診療を開始します。



休日急患診療センター

◆子育て支援・福祉サービスの充実

24時間保育、延長保育、休日保育等の保育サービスを実施するとともに、椿東保育園と新川保育園を統廃

合し、新保育園を整備します。また、障がい者が自立した生活が送れるよう、雇用機会の拡大や相談支援体制の充実、情報提供に努め、「共生社会」の実現を目指します。

◆活力と魅力のある産業を 目指して

災害復旧事業や消費税率引き上げによる駆け込み需要の影響により、建設業などを中心に雇用の改善や民間需要の増加が見られています。農業では、従事者の高齢化や担い手不足など、活力の低下が危惧されていますが、地域の特性を活かした独自施策を講じ、活力ある農林漁業の再生を図っていきます。

◆農山漁村の活性化

父祖伝来の農地を耕作放棄地とせず、農地として次世代に継承できるように、農地の利用権の集積を図る法人の育成や新規就農者の事業開始に伴う初期投資の際の支援など担い手育成を推進していきます。

また、昨年から都市と農山漁村との交流を図る民泊体験を本格実施していますが、今年も昨年以上の受入れが予定されており、自然や歴史を組み合わせた萩ならではの「ふるさとツーリズム」を推進していきます。水産業は、見島・八里ヶ瀬海域等における他県の大中小型まき網漁業の

規制強化については、操業協定の内容が確実に履行され、漁場の保全と漁業資源の回復が図られることを期待します。

◆萩の資源を活用した観光振興

「萩にあるもの、萩にしかないもの」を活かし、大河ドラマ「花燃ゆ」の放映、世界遺産登録および「明治維新150年」を見据えた情報発信や、観光施設の点検や整備などの「観光総点検」を行い、旅行者の快適性と安全性の確保に努めていきます。

◆南北・東西自動車道の整備

高速交通ネットワークの未整備箇所の早期解消は、地域振興を推進していくために必要不可欠であるため、引き続き、市議会、関係自治体および民間団体、市民の皆さんとともに「山陰自動車道」「小郡秋道路」の早期整備の要望活動を強力に推進していきます。

(萩市議会3月定例会市長施政方針から)



民泊体験

◆人にやさしい生活環境の充実

高齢者をはじめとした日常生活における諸課題の解決に向けた取り組みが急務となっています。地域の実情に応じた支え合い体制や災害時要援護者の避難支援など見守り体制の強化を図っていきます。

一般会計は、合併後最大規模の 364 億 5,600 万円

平成26年度の一般会計の当初予算額は、364億5600万円で、前年度に比べて46億7300万円増額（対前年度比14・7%増加）し、新市発足後、最大の予算規模となりました。これは、復旧・復興関連事業費に約37億円計上したことが主な要因で、復旧・復興関連予算は、平成25年度3月補正までの補正予算分を合わせると全会計で総額約109億円となります。

また、特別会計および企業会計を含めた平成26年度萩市当初予算総額は、対前年度比9・0%増の605億4221万円となり、豪雨災害による被害を克服し、持続可能な萩市の基盤づくりに着実に対応する予算となっています。

平成25年7月、萩市の東部地域を襲った「これまでに経験のない」記録的な大雨は、この地域に甚大な被害をもたらしました。平成26年度は、この災害から本格的に復旧・復興するための各種の災害対応事業が本格化する年度です。

また、平成30年には明治維新150年の大きな節目の年を迎えます。「明治維新胎動の地」としてその偉業を後世に伝えるため、これに向けて積極的に展開する施策も予算化しています。

併せて、平成27年にはユネスコの世界文化遺産登録の期待が高まっています。確実な世界遺産登録に向けた機運の醸成や、来訪者の受け入れ対策にも積極的に取り組みます。今後とも本来の行政サービスは滞ることなく提供しながら、災害からの復旧・復興を本格化させつつ、萩市にとって必要な施策には確実に取り組みます。

一般会計について

■一般会計当初予算の特色

1. 災害からの復旧・復興を加速化するための事業費や明治維新150年記念事業、世界遺産登録推進事業を計上した対前年度14・7%増の積極的な予算
2. 頻発する異常気象や地震等への備えとして防災・減災に対応する予算
3. 災害復旧事業、新清掃工場建設事業、学校施設耐震化事業等の大規模な継続事業の平成26年度の事業量により、投資的事業の事業量が対前年度72・4%と大幅に増加し、萩市経済を下支えする予算

■平成26年度予算の規模

区分	平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	増減額	増減率 (%)
一般会計	364億5,600万円	317億8,300万円	46億7,300万円	+14.7%
特別会計	191億7,350万円	192億3,220万円	▲5,870万円	▲0.3%
企業会計 (支出額ベース)	49億1,271万円	45億2,660万円	3億8,611万円	+8.5%
合計	605億4,221万円	555億4,180万円	50億41万円	+9.0%

集中豪雨災害の復旧・復興関連事業

- ▷平成26年度全会計 36億7,628万円
(内訳) 一般会計36億7,028万円、簡易水道事業100万円、特定環境保全公共下水道事業500万円
- ▷平成25年度の全会計予算措置額
72億3,763万円(平成26年3月補正後)
- ※計7回の補正予算の合計。主に、道路や河川、農地、公共施設などの復旧作業や災害ごみの処理などの対応。
- ▶平成25、26年度の全会計の合計
109億1,391万円

復旧関連予算は、2カ年で
総額109億円

豪雨災害からの早期の復旧・復興に向け、引き続き被災された方々の声をしっかりと聴き、関係機関等と連携・調整を図りながら被災者の生活再建に向けた相談・支援等を行います。また、道路や河川等の早期復旧を目指して、国・県と調整を図りながら対応します。

農地・農業用施設の復旧については、早期に営農が再開できるよう進めていくとともに、自主的・自立的な取り組みを行う農家等を支援するなど産業の再生を推進します。

平成26年度 当初予算の概要

特別会計について

15の特別会計を合計した予算規模は、前年度に比べて5870万円(0.3%)減少し、191億7350万円を予算計上しており、平成25年度と比較して大きな増減はありません(9ページ参照)。

企業会計について

地方公営企業の会計制度は、平成26年度予算から会計基準が見直されました。

萩市には、水道事業会計と病院事業会計の2つの企業会計があります。平成26年度予算は、両会計とも新会計制度に沿った予算編成を行い、適用開始時に必要な予算措置を行っています(10ページ参照)。

市債・基金の状況

○財源確保の対応

災害復旧事業等の増加により、過去最大の予算規模となりましたが、一般行政経費の経費削減のほか、市債発行を約59億円とするとともに、財政調整基金から約10億円繰り入れて財源を確保しています。

○市債残高の状況

市債残高については平成24年度ま

で毎年削減を図り、健全な財政運営を行っていましたが、災害復旧事業等の発行が増加したため、25年度末の地方債残高は、24年度末より増加します。

○基金残高の状況

基金残高については、新市発足後、計画的な積立を行い増加していましたが、災害復旧事業のために平成25年度から財政調整基金を、また26年度は初めて合併特別基金を事業財源として取り崩すため、基金総額は減少する見込みです。

※前年度対比は、平成25年度当初予算との比較としています。平成25年度は市長選挙のため、当初予算は骨格予算であり、政策的経費等を計上した4月補正後予算が実質的な本予算となっております。

■問い合わせ

財政課(25・3349)



一般会計の概要

歳入の状況

○市税 景気の回復が不透明なことや、人口減少による課税対象者の減少等を考慮し、前年度に比べて(以下同様)1億2208万円(2.3%)減収を見込んで、52億700万円としています。

○地方交付税 地方交付税のうち普通交付税は、これまでの決算額を考慮して、3億円の増加を見込み126億円を予算計上し、特別交付税と合わせて140億円としています。

○地方消費税交付金 地方譲与税ほかのうち、消費税率引き上げに伴う交付額の増加により、3020万円(6.8%)増加を見込み、4億7310万円としています。なお、増税分は、障がい者福祉、高齢者福祉、児童福祉、生活保護、介護、医療、保健予防等の社会保障に要する経費に充てます。

○繰入金 財源不足に対応するため、財政調整基金から10億174万円繰り入れます。また、平成20年度から造成してきた合併特別基金を、市の一体感の醸成および地域の振興といった基金造成の目的に沿って、旧萩藩校明倫館活用推進事業や各地域のコミュニティ活動に対する魅力ある地域づくり交付金事業に活用するため、1億567万

円繰り入れ、繰入金全体としては2億6531万円(29.2%)増加し、11億7414万円としています。

○市債 萩市東部集中豪雨災害に伴う災害復旧事業費の計上および最終年度となる新清掃工場整備事業に伴う負担金の増加などにより、19億2540万円(48.6%)増加し、58億8660万円としています。

■一般会計・歳入の状況

区分	平成26年度当初予算額	構成比(%)	平成25年度当初予算との比較	
			増減額	増減率(%)
自主財源	市税	52億700万円	▲1億2,208万円	▲2.3
	繰入金	11億7,414万円	2億6,531万円	+29.2
	諸収入ほか	15億6,158万円	▲4,442万円	▲2.8
	小計	79億4,272万円	9,881万円	+1.3
依存財源	地方譲与税ほか	8億5,370万円	▲3,150万円	▲3.6
	地方交付税	140億円	3億円	+2.2
	国・県支出金	77億7,298万円	23億8,029万円	+44.1
	市債	58億8,660万円	19億2,540万円	+48.6
	小計	285億1,328万円	45億7,419万円	+19.1
歳入合計	364億5,600万円	100	46億7,300万円	+14.7

一般会計の概要

歳出(性質別)の状況

○人件費 定員適正化を図るため、職員数および職員人件費の削減を進めていることから、3億2388万円(5.4%)減少し、56億7377万円としています。

■一般会計・歳出(性質別)の状況

平成 25 年度当初予算との比較

		平成 26 年度 当初予算額	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
義務的 経費	人件費	56 億 7,377 万円	15.6	▲ 3 億 2,388 万円	▲ 5.4
	扶助費	45 億 7,829 万円	12.5	4,392 万円	+ 1.0
	公債費	50 億 74 万円	13.7	▲ 1 億 6,125 万円	▲ 3.1
	小計	152 億 5,280 万円	41.8	▲ 4 億 4,121 万円	▲ 2.8
投資的 経費	普通建設事業費	37 億 5,784 万円	10.3	▲ 3 億 4,102 万円	▲ 8.3
	災害復旧事業費	35 億 934 万円	9.7	35 億 234 万円	皆増
	受託事業費	0 万円	0.0	▲ 401 万円	皆減
	県営事業負担金	2 億 5,972 万円	0.7	281 万円	+ 1.1
	小計	75 億 2,690 万円	20.7	31 億 6,012 万円	+ 72.4
	その他	物件費	36 億 6,705 万円	10.0	2 億 5,785 万円
補助費等	33 億 3,624 万円	9.1	5 億 1,799 万円	+ 18.4	
繰出金	44 億 3,629 万円	12.2	4,036 万円	+ 0.9	
積立金ほか	22 億 3,672 万円	6.2	11 億 3,789 万円	+ 103.6	
小計	136 億 7,630 万円	37.5	19 億 5,409 万円	+ 16.7	
歳出合計	364 億 5,600 万円	100.0	46 億 7,300 万円	+ 14.7	

歳出(目的別)の状況

○総務費 人事、財政、財産管理、企画、徴税、戸籍、統計、交通安全など、他に分類されない事業に関する経費で、10億9863万円(27.8%)増加し、50億5759万円としています。

○扶助費 生活保護対象者の微減傾向に伴い生活保護費の減少を見込んでいますが、児童扶養手当支給事業費の増加や、国の経済対策に伴う臨時給付金事業の実施により、43922万円(1.0%)増加し、45億7829万円としています。

○公債費 今後の普通交付税の一本算定化に伴う一般財源の減少に対応するため、市債の返済期間や支払の据置期間の調整を行っていることから、計画的な減少を見込み、1億6125万円(3.1%)減少し、50億74万円としています。

○投資的経費 萩市東部集中豪雨災害に伴う復旧事業費の計上により、投資的経費のうち災害復旧事業費が35億234万円増加しています。その他、引き続き実施する市内学校施設耐震化事業等により、投資的経費全体としては、31億6012万円(72.4%)増加し、75億2690万円としています。

○民生費 障がい者や児童、高齢者福祉、生活保護、福祉医療、国民年金などの事業に要する経費で、1億6825万円(2.0%)増加し、87億1900万円としています。

○衛生費 成人・老人保健、母子保健、廃棄物処理、公害対策などの事業に要する経費で、2億3128万円(6.1%)減少し、35億4760万円としています。

○農林水産業費 農業・林業・水産業の振興に要する経費で、3510万円(1.7%)増加し、21億3129万円としています。

○商工費 商工業振興、観光振興などの事業に要する経費で、2億5802万円(24.0%)増加し、13億3415万円としています。

○土木費 道路、公園や区画整理などの事業に要する経費で、1億44万円(4.7%)増加し、22億5240万円としています。

○消防費 火災、救急、風水害、地震などの事業に要する経費で、2億6677万円(28.7%)増加し、11億9644万円としています。

○教育費 学校教育、生涯学習、スポーツ振興、文化財保護などの事業に要する経費で、2億8587万円(7.6%)減少し、34億5642万円としています。

○災害復旧費 災害復旧事業に

要する経費で、34億3080万円(49011.5%)増加し、34億3780万円としています。

○公債費 市債(市の借入金)を返済する元利償還金(元金と利子)と一時的な借入れをした場合の支払利息で、1億6125万円(3.1%)減少し、50億74万円としています。

○その他 議会の運営に関する経費、勤労福祉などの事業に要する経費で、661万円(2.0%)減少し、3億2257万円としています。

■一般会計・歳出(目的別)の状況

平成 25 年度当初予算との比較

		平成 26 年度 当初予算額	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
総務費	50 億 5,759 万円	13.9	10 億 9,863 万円	+ 27.8	
民生費	87 億 1,900 万円	23.9	1 億 6,825 万円	+ 2.0	
衛生費	35 億 4,760 万円	9.7	▲ 2 億 3,128 万円	▲ 6.1	
農林水産業費	21 億 3,129 万円	5.8	3,510 万円	+ 1.7	
商工費	13 億 3,415 万円	3.7	2 億 5,802 万円	+ 24.0	
土木費	22 億 5,240 万円	6.2	1 億 44 万円	+ 4.7	
消防費	11 億 9,644 万円	3.3	2 億 6,677 万円	+ 28.7	
教育費	34 億 5,642 万円	9.5	▲ 2 億 8,587 万円	▲ 7.6	
災害復旧費	34 億 3,780 万円	9.4	34 億 3,080 万円	皆増	
公債費	50 億 74 万円	13.7	▲ 1 億 6,125 万円	▲ 3.1	
その他	3 億 2,257 万円	0.9	▲ 661 万円	▲ 2.0	
歳出合計	364 億 5,600 万円	100	46 億 7,300 万円	+ 14.7	

要する経費で、34億3080万円(49011.5%)増加し、34億3780万円としています。

○公債費 市債(市の借入金)を返済する元利償還金(元金と利子)と一時的な借入れをした場合の支払利息で、1億6125万円(3.1%)減少し、50億74万円としています。

○その他 議会の運営に関する経費、勤労福祉などの事業に要する経費で、661万円(2.0%)減少し、3億2257万円としています。

主な事業

当初予算

平成26年度

一日も早い復旧・復興
に力を合わせて

■土木施設災害復旧事業

15億7767万円

東部集中豪雨災害により被災した土木施設の災害復旧を引き続き行い、被災地域の早期復旧・復興を目指します。

■農業施設災害復旧事業

13億2484万円

被災した農地・農業用施設の災害復旧を引き続き行い、被災地域の早期復旧・復興を目指します。

■(仮称)小川コミュニティセンター整備事業

2億6844万円

被災した小川コミュニティセンターを移転新築し、支所等の機能を持たせた複合施設として整備します。

■須佐歴史民俗資料館・益田館災害復旧事業

3585万円

被災した須佐歴史民俗資料館および萩市指定文化財である益田館の復旧工事を行います。

■須佐保育園災害復旧事業

1億7893万円

被災した須佐保育園を、旧奈古高等学校須佐分校グラウンドに移転し、新保育園を整備します。

新 災害時通話録音装置・衛星携帯

電話整備事業

266万円

災害発生時の、情報の内容確認や伝達を正確に行うため、通話内容やその時刻等の詳細な記録を残すことができる通話自動録音装置を整備するとともに、通信手段の確保を図るため、各総合事務所の衛星携帯電話を更新し、各支所・出張所にも新たに整備します。

新 エフエム秋再送信事業

507万円

川上・むつみ・旭・福栄地域ではコミュニティFMを聴取することができませんが、総合情報施設(農村型CATV)網を利用してコミュニティFMを再送信することにより、非常災害時の情報や生活情報を聴取することができるよう整備します。

■小学校施設耐震化事業・小中学校整備事業

2億7403万円・6億8042万円

学校施設は、子どもたちの活動の場であるとともに、非常災害時には地域住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、耐震性が確保されていない小学校施設の耐震化(樺東、白水、むつみ、多磨、越ヶ浜の設計や補強工事等)を平成27年度完了を目途に計画的に行います。また、耐震化が確保されていない小中学校(見島、明木、大井)について、小中併設校舎へ改築します。

新 デジタル無線移動局無線装置整備事業

3280万円

大規模災害時における通信手段の確保と情報の共有化を図るため、各総合事務所と支所、離島(見島、大島相島)での無線対応を目的に、消防救急デジタル無線のネットワークを活用した可搬型のデジタル無線移動局無線装置を配備します。

新 通信指令室整備事業

2億688万円

平成24年度に整備した消防救急無線のデジタル化に合わせて、通信指令装置の更新整備を行います。また、通信指令室を、津波による浸水等の被害を考慮し消防本部2階に移設する等、消防庁舎の改修を行います。

明治維新150年にむけて

新 明治維新150年記念事業

500万円

明治維新150年にあたる平成30年に向けて、その機運を高めるとともに市民意識の醸成を図るため設立する実行委員会と、委員会内に設置する明治維新関連に特化した観光事業を実施する観光事業部会に活動経費を助成します。

新 旧萩藩校明倫館活用推進事業

2億3633万円

旧萩藩校明倫館跡地にあり、歴史

的・景観的にも大きな価値のある、明倫小学校校舎を後世に遺すとともに、この地を「歴史・文化・教育ゾーン」として位置づけ、観光拠点施設等として活用を図るための整備を行います。

新 大河ドラマ推進事業

5574万円

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」が放送されることに伴い、幕末維新の志士たちゆかりの地の魅力ある観光資源を情報発信し、観光客誘致に努めます。

新 大河ドラマ特設展示室開設事業

1470万円

平成26年秋から、萩博物館の展示室を改修し、吉田松陰にまつわる貴重な資料など、大河ドラマや幕末維新に関わる展示を開催します。

新 榎取素彦旧宅跡整備事業

1790万円

吉田松陰の妹(文)の夫でもある榎取素彦の顕彰を行うとともに、旧宅跡を広く一般に公開するため、休憩・展示施設等の施設を整備します。

新 観光施設総点検事業

200万円

萩市への観光客の増加が見込まれることから、平成26年度に市内観光案内板や公衆トイレ等の観光施設の総点検を行い、観光客へのおもてなしを充実します。

当初予算 主な事業

■世界遺産登録推進事業

1294万円

「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の推薦書が、平成26年1月に政府からユネスコへ提出されたことに伴い、書類審査や現地調査が行われるため、その対応を内閣官房や文化庁等の関係機関と連携して行います。

■新市道山の口線道路改良事業

2000万円

世界遺産構成資産の一つ「大板山たたら製鉄遺跡」へのアクセス道路である市道山の口線を、遺跡への交通の利便性向上を図るため、道路の局部改良工事と待避所整備を行います。

■萩反射炉保存修理事業

711万円

国指定史跡・萩反射炉の煙突本体の破損が著しい状態であるため、耐震性を確保するための耐震診断予備調査を行います。

■恵美須ヶ鼻造船所跡保存整備事業

2億6403万円

国指定史跡・恵美須ヶ鼻造船所跡の適切な保存・活用を図るため、平成25年度に萩市土地開発公社により先行取得した史跡内の民有地等の買戻し（公有化）を行い、史跡内の既存建物等の解体工事を行います。

■新大板山たたら製鉄遺跡保全修理

事業

1447万円

国指定史跡・大板山たたら製鉄遺跡は、施設の破損が著しい状態であるため、複元工作物の修理を行うとともに、公衆トイレ、展示室の整備を行います。

到来した超高齢社会への対応

■新健康福祉計画策定事業

293万円

平成20年度に策定し、平成23年度に中間見直しを行った現行の健康福祉計画（7計画1構想）の計画期間が平成26年度末で終了するため、27年度以降の計画を策定します。

■新臨時福祉給付金給付事業

2億4008万円

消費税引き上げに伴い、低所得者に対する適切な配慮を行うため臨時的に給付金を支給します。

■新子育て世帯臨時特例給付金給付事業

4285万円

消費税引き上げに伴い、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図るため臨時的に給付金を支給します。

■新第28回全国健康福祉祭やまぐち大会運営事業

44万円

平成27年度に山口県の引き受けて行う第28回全国健康福祉祭やまぐち大会の円滑な運営を図るため、平成

26年度に実行委員会を設立し、大会開催に向けた企画・運営および広報活動を行います。なお、平成27年度の大会において、萩市はマラソンを開催します。

■新保育園整備事業

1億6505万円

少子化の進行に伴う公立保育園の統廃合の方針に基づき、新川保育園と椿東保育園を統廃合し、建設中である市営無田ヶ原口団地D棟と合築して新保育園を整備します。

活力と魅力ある産業を目指して

■新ふるさと融資貸付事業

8億235万円

トーフレ株式会社が萩市に新工場を建設する事業に対し、萩市の活性化に寄与する民間投資を支援し、企業誘致推進を図る観点から、国のふるさと融資制度を活用して、施設整備資金を無利子で15年間貸し付けます。

■新機構集積協力金交付事業

3620万円

人・農地プランを作成した地域で、農地中間管理機構へ農地を貸し付け、農事組合法人等の担い手への農地集積に協力する地域や農家に対して協力金を交付します。

■新広域営農推進事業

600万円

農業の担い手の高齢化に伴い、病害虫防除作業の省力化、低コスト化の必要性が高まっていることから、萩市営農支援センターが行う病害虫防除のための無人ヘリコプター導入経費および組織活動経費の一部を補助します。

■新農地整備事業

865万円

田万川地域の須佐地、江崎平原、瀬尻地区の水田について、将来、法人による農地集積が円滑に行われ、持続可能な農業生産を可能とするため、平成26年度から32年度を事業期間として、ほ場整備等を行います。

■新見島産業振興補助事業

1000万円

見島本村地区で、島内唯一である生活車両や第一次産業のための産業機械等の整備施設が老朽化していることに伴い、離島振興の観点から、当施設の改修に係る経費を支援します。

■新離島産品集出荷施設整備事業

2000万円

島しょ部からの農産物等の集出荷を円滑に行うため、国の支援制度を活用して萩商港駐車場至上屋を整備し、流通の効率化を図るとともに、荒天時の雨よけ対策として駐車場の機能強化を図ります。

特別会計の概要

○休日急患診療事業特別会計

平成25年10月から運営を開始した萩市休日急患診療センターの年間の運営費を予算計上したことにより、半年分の運営費を計上した前年度に比べて4420万円(68・4%)増加し、1億880万円としています。

○簡易水道事業特別会計

各総合事務所管内の水道管網図の整備および管路情報の管理、一元化のためのシステム構築事業等の実施により、9210万円(30・2%)増加し、3億9730万円としています。

○駐車場事業特別会計

平成25年度に市営新堀駐車場を解体し、平面駐車場としたことから、受付業務等の維持管理経費が削減され、560万円(41・5%)減少し、790万円としています。

▼特別会計の状況

区分	予算額	増減率 (対前年)
特別会計	191億7,350万円	▲0.3%
土地取得事業特別会計	2億8,660万円	+5.2%
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	72億9,560万円	▲4.6%
国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	7億8,000万円	+5.7%
休日急患診療事業特別会計	1億880万円	+68.4%
後期高齢者医療事業特別会計	8億6,670万円	+4.5%
介護保険事業特別会計	66億6,690万円	+1.0%
簡易水道事業特別会計	3億9,730万円	+30.2%
公共下水道事業特別会計	14億7,950万円	+16.1%
特定環境保全公共下水道事業特別会計	8,890万円	▲2.6%
農業集落排水事業特別会計	5億1,400万円	▲20.3%
漁業集落排水事業特別会計	6億2,660万円	▲10.0%
林業集落排水事業特別会計	240万円	▲35.1%
特定地域生活排水事業特別会計	4,220万円	+3.7%
個別排水事業特別会計	1,010万円	▲17.9%
駐車場事業特別会計	790万円	▲41.5%

主な事業

■新 簡易水道管路情報システム構築事業 1,345万円

災害時や水道事故発生時に迅速な復旧を図るため、平成26年度から27年度にかけて各総合事務所管内の水道管網図の整備を行い、管路情報を管理・一元化するシステムの構築を行います。なお、今年度は、川上・田万川・須佐地域を整備します。

■公共下水道事業 5億4,277万円

防災・減災への取り組みを推進するため、萩地域川内地区の雨水による浸水対策と生活環境の向上と公共用水域の水質保全のため管きよを整備します。

■下田万地区農業集落排水事業 2,070万円

供用開始から相当期間経過した処理場および排水管路の長寿命化を図るため、管路を内面から補修する更生工事を行い機能を回復させるとともに、併せて、警報等通報装置を整備し機能強化を図ります。

■大井浦地区漁業集落排水事業 3億2,036万円

漁村の生活環境の改善と自然環境の保全を図り、より生産性の高い漁業と活力ある漁村の形成を目的に、平成28年4月の供用開始に向けて、引き続き大井浦地区の漁業集落排水施設の整備を行います。

■須佐観光遊覧船運行事業 578万円

須佐地域観光ワンプロジェクトとして須佐観光協会の実施する須佐湾観光遊覧船運航事業について、利用者の利便性向上のため遊覧船発着場に設置する公衆トイレの整備費用および遊覧船運航経費の一部を補助します。

その他の事業

■新 萩市制施行10周年記念式典開催事業 230万円

平成26年度は、平成17年3月6日の合併後、10年を迎えます。新市の市制施行10周年を記念した式典を開催するとともに、萩市の振興発展のために貢献し、顕著な功績のあった方々の表彰を行います。

■萩・長門清掃一部事務組合負担金事業 9億4942万円

萩市と長門市で構成する「萩・長門清掃一部事務組合」の新清掃工場建設に係る施設整備費等を負担します。新清掃工場は平成26年12月から試運転を開始し、27年4月から供用を開始します。

水道事業会計予算

収入=7億9,440万円 支出=8億6,170万円

収入=1億940万円 支出=2億5,810万円

企業債 7,720万円
出資金・負担金 3,220万円
収支の不足額は 損益勘定留保資金 等により補填 1億4,870万円

施設の 建設改良費等 1億3,100万円
企業債元金の償還 1億2,710万円

〔資本的収支（施設建設・改良等）〕
収入は8億65万円（8.6%）増額の1億940万円、支出は4億94万円（19.9%）減額の2億5810万円

水道料金収入 6億1,114万円
補助金・負担金 9,396万円
その他 8,930万円
収支不足額 6,730万円

施設維持管理・ 運営費等 4億6,025万円
支払利息 5,595万円
減価償却費等 2億4,750万円
特別損失 9,800万円

〔収益的収支（事業の管理・運営）〕
収入は前年度に比べて7080万円（9.8%）増額の7億9440万円、支出は1億4940万円（21.0%）増額の8億6170万円を予算計上し、差引き6730万円の不足となりますが、これは繰越利益剰余金で補填します。

収入は前年度に比べて7080万円（9.8%）増額の7億9440万円、支出は1億4940万円（21.0%）増額の8億6170万円を予算計上し、差引き6730万円の不足となりますが、これは繰越利益剰余金で補填します。

円を予算計上し、差引き1億4870万円の不足となりますが、これは過年度分損益勘定留保資金等により補填します。
安全・安心な飲料水の安定供給を図るため、26年度は上水道では堀内等の上水道区域内において老朽管更新事業、簡易水道では引き続き、見島宇津地区への送水管布設替え工事を行い、水道施設の整備等に取り組みます。

病院事業会計予算

収入=28億8,932万円 支出=34億3,038万円

収入=1億5,689万円 支出=3億6,253万円

企業債 5,090万円
出資金 1億599万円
収支の不足額は 損益勘定留保資金 等により補填 2億564万円

建設改良費 5,288万円
企業債元金の償還 3億965万円

〔資本的収支（施設改良・医療機器購入等）〕
収入は3億5620万円（69.4%）減額の1億5689万円、支出は3億5676万円（49.6%）減

診療収入 23億5,312万円
補助金・負担金 5億735万円
収支不足額 5億4,106万円
その他 2,885万円

給与費・材料費・ 運営費等 25億3,320万円
減価償却費等 3億8,267万円
支払利息 6,808万円
予備費 4,230万円
特別損失 4億413万円

〔収益的収支（事業の管理・運営）〕
収入は前年に比べて1億1671万円（4.2%）増額の28億8932万円、支出は5億9841万円（21.1%）増額の34億3038万円を予算計上し、差引き5億4106万円の不足となりますが、これは当年度損失額として翌年度に繰り越します。

収入は前年に比べて1億1671万円（4.2%）増額の28億8932万円、支出は5億9841万円（21.1%）増額の34億3038万円を予算計上し、差引き5億4106万円の不足となりますが、これは当年度損失額として翌年度に繰り越します。

急性期医療に求められる病院の役割等を果たすとともに、適正な収入の確保や支出の抑制に努めます。
平成26年度は内視鏡や透析装置の更新など、保守期限切れや経年変化により陳腐化が進んだ医療機器等を更新し、病院機能の維持・向上を図り、患者サービスの充実に努めます。

地方公営企業会計制度の見直しについて

地方公営企業会計（萩市水道事業会計と萩市病院事業会計）は、民間企業等との比較を容易にし、経営状況を的確に把握できることなどを目的に、地方公営企業法および関係政省令が改正され、平成26年度の予算・決算から新たな会計基準が適用されます。

新会計基準では、借入資本金制度の廃止や減価償却方法の変更、各種引当金の計上義務など11項目につ

いて変更や追加が行われました。

制度の見直しの影響により、両会計とも新会計制度の移行時に、一時的に生じる過年度の経費の特別損失を見込むため、赤字予算となっていますが、資金面などで地方公営企業の経営実態が変わるものではありません。

国民健康保険の制度改正のお知らせ

お医者さんにかかったとき、平成26年度から70歳以上75歳未満の人の自己負担割合が変わります！

■問い合わせ 市民課保険給付係(25・3147)

▼70歳以上75歳未満の被保険者の自己負担割合

区分	平成25年度まで	平成26年度から	
一般 低所得者Ⅰ 低所得者Ⅱ	1割	昭和19年4月1日以前生まれの方	1割
		昭和19年4月2日以降生まれの方	2割
現役並み所得者 (※)	3割		

※現役並み所得者とは、同一世帯に課税所得が145万円以上の70歳以上の国保被保険者がいる方。ただし、年収が1人の場合383万円未満、2人以上の場合は520万円未満で申請があった場合を除きます。

平成26年度から、70歳以上75歳未満の人の現役並み所得者以外の人の自己負担割合が変更になりました。

ただし、昭和19年4月1日以前生まれの人は、これまでどおり1割に据え置かれます。

昭和19年4月2日以降生まれの人は、70歳の誕生日の翌月(1日生まれの人はその月)から2割となります。

現役並み所得者の自己負担割合は3割のまま変更ありません。

平成26年度から、所得に応じた保険料の軽減等

■問い合わせ 税務課市民税係(25・3781)

■保険料の賦課限度額を引き上げます

所得が高い方でも、国民健康保険料の負担は賦課限度額までとなっており上限が決められていますが、所得に応じた保険料の納付となるように、平成

26年度から賦課限度額が引き上げられます。

これにより中間所得層の被保険者に配慮した保険料設定となります。

	医療保険分	後期高齢者 支援金分	介護保険分
平成25年度まで	51万円	14万円	12万円
平成26年度から	51万円	16万円(+2万円)	14万円(+2万円)

■保険料軽減措置が拡充されます

前年中の所得が一定の所得基準以下の世帯に対しては、国民健康保険料の被保険者1人あたりにかかる均等割額と、1世帯あたりにかかる平等割額が所

得に応じて7割、5割、2割と軽減されます。

この軽減の基準となる所得額が引き上げられ、保険料を軽減される方が増えました。

○5割軽減の拡大

- ・2人世帯以上が軽減の対象でしたが、単身世帯も対象となりました。
- ・軽減対象となる所得基準額が引き上げられました。

平成25年度まで	基準額 33万円 + 24.5万円 × (被保険者数 - 世帯主) 以下
平成26年度から	基準額 33万円 + 24.5万円 × 被保険者数以下

○2割軽減の拡大

- ・軽減対象となる所得基準額が引き上げられました。

平成25年度まで	基準額 33万円 + 35万円 × 被保険者数以下
平成26年度から	基準額 33万円 + 45万円 × 被保険者数以下

※所得基準額は、いずれも同一世帯内の被保険者および世帯主の前年の所得の合計額。

萩市議会議員一般選挙

大島・相島・見島地区は4月26日(土)

4月27日(大島・相島・見島地区は26日)は、萩市議会議員一般選挙の投票日です。萩市の明日を託す人を選ぶ大切な選挙です。必ず投票しましょう

投票時間

午前7時から午後7時まで
 ※木間・三見第3・川上・田万川・むつみ・須佐・弥富・旭・福栄の全投票区は午後6時まで

投票できる方

平成6年4月28日以前に生まれた日本国民で、萩市に住民票があり、平成26年1月19日(転入届出日)以前から引き続き萩市に住んでいる方

いんたときは期日前投票を

期日前投票は、投票日に投票できない方に前もって投票できるように便宜を図る制度です。

投票日に仕事や旅行、出産予定等の事情で投票所へ行けない方は、必ず期日前投票しましょう。投票できる期間、時間、場所は次ページのとおりです。

大島、相島、見島地区(前日繰上投票の地区)の方の期日前投票は4月25日(金)までとなります。

不在者投票

◆入院中の場合
 指定病院や施設に入院・入所して

いる場合は、病院長や管理者に申し出をすれば、不在者投票をすることができます。指定病院と指定施設は次のとおりです。

指定病院

萩市民病院、玉木病院、全真会病院、都志見病院、萩慈生病院、萩病院、萩むらた病院

指定施設

オアシスはぎ園、福祉複合施設つばき、萩・福祉複合施設かがやき、ひまわりの苑、徳寿園、阿北苑、むつみ園、すさ苑、ちはるえん、紫福園、かわかみ苑

仕事等で市外に滞在中の場合

郵便等で宣誓書を添え、萩市選挙管理委員会に投票用紙を請求すると、滞在地の選挙管理委員会にて投票できます。

郵便等でできる場合

身体障害者手帳、戦傷病者手帳を持ち、一定要件に該当する方、介護保険制度の要介護5と認定された方で「郵便等投票証明書」をお持ちの方は、自宅で投票用紙に記載して郵便等で投票することができます。また、郵便等投票ができる方で「ご自身で投票の記載ができない」と法的に定められた方が、代理人に投票に

関する記載をしてもらう制度もあります。証明書の交付申請をされる方や有効期限の過ぎた方は早めに手続きをしてください。

投票用紙の請求は郵便等投票証明書

を添えて4月23日までに萩市選挙管理委員会へ請求してください。

船員の場合

船員で選挙人登録証明書をお持ちの方は、指定港の市町村選挙管理委員会、選挙人名簿登録証明書および船員手帳を提示して不在者投票をすることが出来ます。

投票所の確認を

投票は、決められた投票所で行うことになっています。郵送された「投票所入場券」で自分の投票所を確かめておきましょう。また、4月14日以降に転居された方は、前住所地の投票所で投票することになります。

入場券を忘れずに

入場券がなくても投票はできますが、投票所での受付を円滑にするため、入場券を忘れずに持参ください。入場券をなくしたり、忘れたり、届かなかつたときは投票所で再発行します。受付の係員に申し出てくだ

さい。

転居等された場合、郵便局へ転居届けをされないと、入場券が届かない場合がありますのでご注意ください。

投票の方法

投票用紙には、候補者の氏名を一人書いて投票してください。漢字、ひらがな、カタカナでもかまいませんが、候補者の氏名がはつきり正しく書かれていないと無効になる場合がありますので注意してください。

代理投票

投票は自分で書くのが原則ですが、体の不自由な方や字が書けない方は投票所で申し出てください。補助者が、あなたに代わってあなたの支持する候補者を書きます。投票に関する秘密は堅く守られます。

点字投票

目の不自由な方は点字投票ができますので申し出てください。

開票

午後8時30分から萩市民体育館で行います。

問い合わせ

選挙管理委員会(25・2912)

期日前投票の場所・期間等

期日前投票所	場所	期間	時間
萩市役所 期日前投票所	萩市役所玄関ロビー	4/21(月)~26(土)	8:30~20:00
三見期日前投票所	三見出張所	4/21(月)~26(土)	8:30~17:00
大井期日前投票所	大井出張所	4/21(月)~26(土)	8:30~17:00
大島期日前投票所	大島公民館	4/21(月)~24(木)	8:30~17:00
		4/25(金)	8:30~12:00
見島期日前投票所	見島ふれあい交流 センター	4/21(月)~24(木)	8:30~17:00
		4/25(金)	8:30~12:00
越ヶ浜期日前投票所	越ヶ浜介護予防 センター	4/24(木)~26(土)	9:00~17:00
川上期日前投票所	川上総合事務所	4/21(月)~26(土)	8:30~19:00
田万川期日前投票所	田万川総合事務所	4/21(月)~26(土)	8:30~19:00
小川期日前投票所※	小川小学校相談室		8:30~17:00
むつみ期日前投票所	むつみ総合事務所	4/21(月)~26(土)	8:30~19:00
高俣期日前投票所	高俣支所		8:30~17:00
須佐期日前投票所	須佐総合事務所	4/21(月)~26(土)	8:30~19:00
弥富期日前投票所	弥富支所		8:30~17:00
旭期日前投票所	旭総合事務所	4/21(月)~26(土)	8:30~19:00
佐々並期日前投票所	佐々並支所		8:30~19:00
福栄期日前投票所	福栄総合事務所	4/21(月)~26(土)	8:30~19:00
紫福期日前投票所	紫福支所		8:30~17:00

○期日前投票所の変更

小川期日前投票所「小川小学校保健室」から「小川小学校相談室」に変更

○投票所の変更(2月の県知事選挙からの変更)

椿投票所「椿西小学校屋内運動場」から「萩市民体育館ロビー」に変更

田万川第2投票所「田万川保育園小川分園」から「小川小学校体育館」に変更

スムーズに投票ができるように、投票所入場券の裏面に宣誓書を印刷しています。また、様式を萩市ホームページからもダウンロードできます(期日前投票所にも備え付けています)。

期日前投票の宣誓書が ご自宅で記入できます!



あなたの投票所

※投票時間は午前7時から午後7時まで。

木間、三見第3、川上全、田万川全、むつみ全、須佐全、弥富全、旭全、福栄全投票区は午後6時まで。

投票所名	場所	区域
旧萩第1	土原保育園遊戯室	川島全区、土原全区
旧萩第2	萩市役所玄関ロビー	橋本町、御許町、唐樋町、江向全区
旧萩第3	萩市保健センター	河添、平安古全区
旧萩第4	萩西中学校音楽室	堀内全区、城東全区、今魚店町、樽屋町
旧萩第5	日の丸保育園保育室	北古萩1区、細工町、塩屋町、恵美須町、瓦町、米屋町、東田町、西田町、津守町、上五間町
旧萩第6	今古萩老人憩の家	下五間町、吉田町、古萩町、今古萩町、熊谷町
旧萩第7	浜崎介護予防センター	北古萩2区、浜崎新町全区、浜崎町全区、東浜崎町全区
椿東第1	県営住宅中津江団地集会所	目代、中津江
椿東第2	椿東保育園遊戯室	上野、椎原、船津
椿東第3	椿東小学校地域ふれあいセンター	中ノ倉、松本市、無田ヶ原、長山
椿東第4	新川会館	無田ヶ原口、新川全区、香川津、鶴江全区、前小畑1区、前小畑2区の1
椿東第5	漁村コミュニティ施設中小畑恵比須会館	前小畑2区の2・3、中小畑、後小畑
越ヶ浜	越ヶ浜介護予防センター	越ヶ浜全区
椿※	萩市民体育館ロビー	霧口、沖原、大屋、笠屋、河内、椿、濁淵、金谷、椿町、雑式町、桜江、青海

投票所名	場 所	区 域
木間	木間地域活性化センター	東木間、西木間、北木間
山田第1	白水小学校屋内運動場	山田全区、玉江1区、玉江2区の2、玉江3区
山田第2	山田保育園遊戯室	玉江2区の1、玉江浦全区、倉江、小原
三見第1	三見市仁王会館	中山、市、手水川、床並、吉広
三見第2	三見公民館講義室	畦田、石丸、河内、駅通り、蔵本、明石、浦全区
三見第3	三見飯井公民館	飯井
大井第1	大井公民館講義室	七重、市場、庄屋、円光寺、馬場上、馬場下、貞平、門前、本郷、羽賀、坂本
大井第2	大井保育園遊戯室	土井、港全区、港浜全区
大井第3	大井浦蛭子会館	浦全区、後地
大島	大島公民館講義室	大島全区
相島	相島文化センター集会室	相島、櫃島
見島第1	見島ふれあい交流センター	本村全区
見島第2	山口県漁協宇津支店	宇津全区
川上第1	川上総合事務所	佐古、川上山田、長谷、三徳、共栄、遠谷、堂河内
川上第2	川上立野集会所	立野、白上、椿瀬、川上横坂
川上第3	旧笹尾分校	笹尾、杣木谷
川上第4	江舟集会所	江舟、野戸呂
田万川第1	田万川農村婦人の家	小川4区～11区
田万川第2※	小川小学校体育館	小川1区～3区、小川12区～14区、小川24区～25区
田万川第3	下小川ふれあいセンター	小川15区～23区
田万川第4	田万川保健センター	瀬尻、上組、丸山、中組、大久保、八幡、松崎、稗田、市味、湊、須佐地、江崎平原、上本郷、下本郷、下郷、わらび台、大沢、要一、要二
田万川第5	江崎ふるさとセンター	上本町、本町、土居、弁天、上中町、下中町、戒一、戒二、江津、尾浦
むつみ第1	高俣支所	中郷、宮廻、辻山、高佐横坂、羽月、岸高、中央、御舟子、小国、中橋、金谷、高佐上市、札の奥、領家、安附
むつみ第2	(旧)高佐下ふれあいセンター	下領、影畑、花見、後井、伏馬
むつみ第3	吉部市公会堂	佐波木、朝鳥、宇立、市上、市下、岡田、江良、菅谷、毛木山
むつみ第4	むつみ総合事務所住民ホール	尾の坂、湯の口、毛木、鈴倉、野田、大光寺、吉部殿川、平ヶ重、天坪、深谷、二反田、千石台全区
むつみ第5	広瀬公会堂	麻生、三戸原、鍛冶屋、志和田、広瀬下、広瀬上、吉部長尾、柳、鱒谷
須佐第1	須佐総合事務所	松原、本町上、本町中、本町下、河原丁、山根丁西、山根丁東、横屋丁、中津、浦西、浦中、浦東、入江、水海、青葉台、まてかた、金井、押谷、中畑、前地
須佐第2	須佐三原農事集会所	上三原、堀田、帆柱、下三原上、下三原下、北谷、野頭
須佐第3	高山公民館	高山、沖浦
弥富第1	弥富支所	弥富1区、弥富5区～13区
弥富第2	鈴野川農林漁業者等健康増進施設	弥富2区～4区
旭第1	旭活性化センター	長瀬、大下、佐々並市、成川、深瀬、黒ヶ谷、久年、パークタウン
旭第2	長高公民館	高津、長小野
旭第3	舞谷公民館	舞谷
旭第4	明木中学校屋内運動場	古戦場、同前、矢代、上横瀬、下横瀬、小野山、角力場、すもうば団地、サンウッドビレッジ
旭第5	旭マルチメディアセンター	新切、菅蓋、牛地、見定下切、惣田、笛吹、明木上市、下市、蔵屋、原、沖ノ原団地、中央団地
福栄第1	福栄コミュニティセンター	生野、東宗、西宗、鎌浦、榎屋、別所、押原、仁保谷
福栄第2	半田集会所	鶴ヶ谷、平藤台、麦谷、半田
福栄第3	山崎集会所	文捨、山崎、堂ヶ迫、入屋、平藤
福栄第4	扇町公会堂	桜、金峯、扇町、上菟野、下菟野、黒川、吉田
福栄第5	高蕪集会所	蕪根、高坂
福栄第6	市自治会集会所	堀越、栗原、小西見、紫福市、田中、小野田、奥畑
福栄第7	農事組合法人ふくえ会議室	中山、永田沖、永井、畑、紫福殿川、紫福長尾、杉原、堂ヶ市
福栄第8	京場集会所	奥畑、紫福平原、横貝、京場、壇今木、紫福山田、向山



応援します、あなたの子育て

市では、子育てと仕事の両立を支援するため、各種子育て支援サービスを実施しています。

24時間保育

市内の保育園に通園中の概ね1歳以上の児童または小学校1〜3年生の児童で、保護者が夜間や深夜に就労等のため保育できない児童を保育。

■実施保育園 日の丸保育園
■時間 毎週火・水・金曜日 午後6時〜翌朝9時30分

■利用料 (利用1回につき) 午後11時まで1000円、午前2時まで1500円、翌朝9時30分まで2000円 (食事・寝具等は持参)

※年度ごとに登録が必要。

一時預かり保育

保育園に入園していない児童で、保護者が病気や冠婚葬祭などで一時的に家庭での保育ができない児童を保育。

■実施保育園 椿東・山田・川上・田万川・田万川小川分園・むつみ・須佐・弥富・あさひ、あさひ佐々並分園・福川・紫福・日の丸・大島保育園

■時間 午前8時30分〜午後5時
■利用料 1日1800円 (給食代含む)、4時間以内900円

休日保育

市内の保育園に通園中の児童で、日曜日・祝日に保護者が仕事などで家庭での保育ができない児童を保育。

■実施保育園 住の江保育園
■時間 午前8時30分〜午後4時30分

■利用料 1日1500円 (給食代含む)

※年度ごとに登録が必要。

子育て支援センター

未就園児とその保護者を対象に、育児相談や育児情報提供、各種行事を実施。

○児童館 (25・1025)

○秋市子育て支援センター

■実施場所 日の丸保育園内 (25・4488)

■時間 月〜金曜日午前9時〜午後4時

○元氣子育て支援センター
■実施場所 大井・川上・田万川・田万川小川分園・むつ

み・須佐・弥富・あさひ、あさひ佐々並分園・福川・紫福保育園内
※実施時間・曜日は各園に問い合わせ。

こどもデイサービスセンター

保育園や幼稚園などに通っている児童または小学校1〜3年生の児童が、病気やけがのため集団保育が困難な期間、一時的に預かります。

○こどもデイサービスセンター 楽々園 (24・4820)

○こどもデイサービスセンター すさ (弥富診療センター内08387・82311)

■利用料 1日2000円 (給食代含む)

※利用料減免制度あり。
※年度ごとに登録が必要。

はぎファミリィ・サポート・センター

育児の援助を提供する方(援助会会員)と育児の援助を受けたい方(依頼会員)が会員となり、地域で育児を助け合う相互援助の会員組織で、両会員を募集しています。

■主な業務 会員間の育児に関する相互援助活動の支援、会員の交流や情報交換のための交流会等の開催、育児に関する情報提供や相談受付など

問い合わせ

はぎファミリィ・サポート・センター (秋市福祉支援センター内24・0530)

※援助活動依頼助成金支給制度あり。

就学前児童対象の施設開放

■園庭開放 市内各保育園 土曜日午後・日曜日・祝日

■園庭・園舎開放

○秋幼稚園ひよこ組 (22・0775) 5月〜月1・2回 火曜日午前9時30分〜11時30分

○秋光塩学院幼稚園てんし組 (22・2019) 6月頃〜月1・2回 午前10時〜11時30分

■おもちゃ図書館地域開館日 子ども発達支援センターからふる (22・2877) 毎週火曜日午前10時〜午後3時 (祝祭日は休館)

※日程は施設へ問い合わせ。

公共施設の開放

乳幼児と保護者を対象に、公共施設を開放しています。

実施施設

○秋市保健センター (26・0500) 毎週月〜金曜日 午前9時〜午後4時 (要申し込み)

○川上保健センター (54・2900) 毎週水曜日 午前9時〜午後4時

○田万川保健センター (08387・20300) 木曜日 (月2、3回) 午前10時〜11時30分

○須佐保健センター (08387・62017) 木曜日 (月2回) 午前10時〜午前11時30分

○福栄保健センター (52・0121) 毎週水曜日 午前10時〜正午

○いきいき交流センター (26・5005) 毎日 午前9時〜午後5時 年末年始、毎週月・火曜日を除く、要予約

○芸能・芸術の館「フレンドパーク」 (26・6118) 毎週月〜金曜日 午前9時〜午後4時30分 (年末年始を除く) ※利用できない日もあるため施設へ問い合わせ。

問い合わせ 子育て支援課 (25・3536) 各総合事務所市民窓口部門

前期 4月～9月

移動図書館

巡回予定表

「阿北苑」
4月から
巡回再開！



わくわく号
(日の丸保育園)

まなぼう号
(多磨小学校)



移動図書館は、図書館から遠い地域の方にも気軽に利用していただくために、市内全域12コースを巡回しています。

豪雨災害で巡回を停止していた田万川コースの「阿北苑」は4月から巡回を再開します。また、これまで田万川コースで巡回していた「めくもり」と「八幡集会所」は、須佐Bコースに変更し、月2回の巡回になります。

問い合わせ
萩図書館 (25・6355)
須佐図書館 (08387・6・5500)

コース	曜日	ステーション・時間							
わくわく号 (萩・川上・むつみ・旭・福栄地域)	1 木 (第1・3)	山田保育園 9:30～10:00	住の江保育園 10:10～10:35	萩幼稚園 10:50～11:30	三見 小・中学校 12:45～13:15	三見保育園 13:25～13:45	さんみ苑 13:55～14:20	三見市 仁王会館 14:35～14:55	
	2 金 (第1・3)	萩光塩学院 幼稚園 9:30～9:50	土原保育園 10:00～10:30	山口県漁協玉江 浦支店裏駐車場 10:45～11:05	椿西小学校 13:00～13:35	椿保育園 13:45～14:15	春日保育園 14:30～14:55	木間 小・中学校 15:50～16:20	
	3 木 (第2・4)	大井保育園 9:50～10:15	オアシス はぎ園 10:20～10:45	山口県漁協 大井湊支店 10:55～11:20	山口県漁協 大井浦支店 11:30～11:50	大井小学校 13:00～13:30	越ヶ浜小学校 14:00～14:20	越ヶ浜せり場 14:30～15:05	デイサービスセ ンター椿の郷 15:15～15:45
	4 金 (第2・4)	萩焼会館 9:30～9:55	萩総合支援 学校 10:10～10:40	日の丸保育園 11:00～11:40	椿東小学校 13:00～13:40	椿東保育園 14:00～14:30	越ヶ浜保育園 15:15～15:45	越ヶ浜中学校 16:10～16:25	
	5 火 (第1・3)	佐々並小学校 10:20～10:35	あさひ保育園 佐々並分園 10:45～11:15	明木中学校 13:00～13:30	ちはるえん 13:40～14:10	椿西福祉複合 施設つばき 14:30～15:00	殿河内 公会堂前 15:15～15:35	白水小学校 16:00～16:20	
	6 水 (第1・3)	あさひ保育園 9:30～9:50	明木小学校 10:05～10:35	川上中学校 13:05～13:25	かわかみ苑 13:35～14:05	川上公民館 14:10～14:25	川上小学校 14:30～15:00	川上保育園 15:10～15:40	
	7 火 (第2・4)	福川小学校 10:10～10:30	むつみ保育園 10:50～11:05	むつみ園 11:15～11:35	むつみ中学校 13:00～13:35	ハピネス ふくえ 14:10～14:30	福川保育園 14:40～15:10		
	8 水 (第2・4)	むつみ小学校 10:10～10:35	紫福園 11:05～11:25	福栄中学校 13:10～13:30	萩市役所 紫福支所 13:40～14:00	紫福保育園 14:10～14:35	紫福小学校 14:50～15:20		
まなぼう号 (須佐・田万川地域)	田万川 火 (月2回)	田万川保育園 小川分園 12:45～13:00	小川小学校 13:00～13:40	阿北苑特別養 護老人ホーム 13:50～14:05	田万川保育園 14:20～14:55	多磨児童 クラブ 15:05～15:20			
	須佐A 毎週水	特別養護老人 ホームすさ苑 10:30～10:45	生活支援 ハウス寿 10:50～11:10	わかば団地 12:45～13:05	須佐中学校 13:10～13:40	みやこ編物 14:05～14:20	育英元気っ子 14:35～14:55	萩社協北支所 須佐事務所 15:00～15:20	
	弥富 毎週木	多磨小学校 10:05～10:20	弥富小学校 12:50～13:10	鈴野川 小学校 13:30～13:45	森林組合 須佐支所 14:05～14:20	弥富保育園 14:25～14:45	弥富公民館 14:55～15:20		
須佐B 毎週金 (※月2回)	山口県漁協 須佐支店 10:30～10:50	しんわ苑 12:30～12:45	育英小学校 12:55～13:30	介護サービス めくもり※ 13:45～14:00	八幡集会所※ 14:15～14:30				

HAGI 情報 案内板

Ask

問い合わせ
電話番号(代表)

本庁	0838-25-3131
川上総合事務所	0838-54-2121
旭総合事務所	0838-55-0211
福栄総合事務所	0838-52-0121
むつみ総合事務所	08388-6-0211
須佐総合事務所	08387-6-2211
田万川総合事務所	08387-2-0300

お知らせ

旭地域中学校の校名について

旭地域の中学校は、平成25年4月に佐々並中学校と明木中学校を統合し、現在、佐々並地区の生徒は明木中学校に通っています。

校名については、平成25年7月に「旭地域中学校校名等検討委員会」を設置し、検討してきました。今年1月に公募を行い167件の応募があり、35件の校名候補をもとに議論した結果、教育委員会に答申がありました。

■新校名「萩市立旭中学校」
新しい校名は、新校舎の整

備と併せ、平成28年4月から新中学校として採用します。

①問い合わせ
教育委員会総務課

(25・3141)

指定ごみ袋の無料配布は4月下旬から

市では、世帯人数に応じて指定ごみ袋を無料で配布しています。世帯人数の確定は、4月4日時点の住民基本台帳に基づき行うため、各町内会等へのごみ袋の配送は4月下旬から5月下旬にかけて順次行います。

※無料配布した指定ごみ袋(燃やせるごみ、プラスチック製容器包装)を燃やせないごみの袋や収集券等へ交換を希

望される場合は、環境衛生課

各総合事務所市民窓口部門、

支所・出張所にご持参ください

(一枚から交換できます)。

■無料配布枚数

世帯人数	燃やせるごみ(青色)	プラスチック製容器包装(黒色)
1~2人	20枚	10枚
3~4人	40枚	10枚
5人以上	40枚	20枚

①問い合わせ

環境衛生課(25・3146)、各総合事務所市民窓口部門

児童扶養手当・特別児童扶養手当等の手当額が変わります

毎年の消費者物価指数の変動に応じて手当額を改定していますが、平成12年度から14年度の物価下落時に手当額が据え置かれたことによる特例水準の解消を平成25年度から27年度の3年間で行います。これにより、平成26年度の各手当額については0.3%の引き下げとなり、表のとおり変更となります。

ふるさと寄付

2月1日~28日で、20件、33万円の寄付の申し込みがありました。

【5万円】前田信太郎(東京都)
【1万円】伊藤日出雄(茨城県)、生高洋一(大阪府)、関谷哲児(香川県)
※本人の承諾をいただいたもののみ掲載(4件)。

寄付

(平成25年度累計526件、1101万7000円)

・あいおいニッセイ同和損害保険MS&ADゆにぞんスマイルクラブ(東京都)から現金30万円
・古賀晋さん(福岡県)から萩博物館に軍艦製造図等
・萩法人会から明木小学校に教材備品

手当(月額)		3月まで	4月から
児童扶養手当	全部支給	41,140円	41,020円
	一部支給	41,130円 ~9,710円	41,010円 ~9,680円
特別児童扶養手当	1級	50,050円	49,900円
	2級	33,330円	33,230円
特別障害者手当		26,080円	26,000円
障害児福祉手当		14,180円	14,140円
経過的福祉手当			

①問い合わせ

児童扶養手当Ⅱ子育て支援課(25・3259)、その他手当Ⅱ高齢・障がい支援課(25・3523)

地籍調査の実施

市では、皆さんの貴重な財産である土地を調査する「地籍調査」を計画的に進めています。平成26年度は次の地区で地籍調査(一筆地調査)を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

■実施地区 大井地区(庄屋、椿東地区(前小畑東)

■地籍調査とは 「地籍」とは、法務局の土地登記簿と備付地図に記録されている地番・地目・面積・所有者のことです。実際の土地・記録が異なる場合があるため、地籍調査により新しい正確な地籍図・地籍簿を作ります。

①問い合わせ

用地課(25・9790)

お知らせ



ひとり親家庭自立支援 給付金

ひとり親家庭自立支援給付金は、ひとり親の求職活動の促進と生活の安定を図るための制度で、自立支援教育訓練給付金と高等技能訓練促進費等があります。

■対象者 児童扶養手当を受給している、または同様の所得水準にある母子家庭の母、父子家庭の父

○自立支援教育訓練給付金 教育訓練講座を受講する場合、経費の20%（上限10万円）を支給

○高等技能訓練促進費等 養成機関で2年以上修業する場合、修業期間に高等技能訓練促進費を支給し、修了時に入学支援費一時金を支給

■支給期間 上限2年間

■支給額

- ・市民税非課税世帯 月額10万円、一時金5万円
- ・市民税課税世帯 月額7万5000円、一時金2万5000円

※申請希望の方は、子育て支援課で事前相談が必要です。

①問い合わせ

(25・3259)

国民年金 保険料免除申請・納付の一部改正

4月から、国民年金保険料免除申請・納付について一部改正されます。

○保険料の免除申請ができる対象期間が拡大されます

所得が少ないときや災害・失業等により保険料の納付が困難な場合、申請により保険料を免除できます。

これまでは、過去分の保険料の免除が受けられる期間は、申請の直前の7月（学生納付特例は4月）までの1年以内でしたが、4月からは、申請時点の2年1カ月前の月分まで申請できるようになります。

■災害・失業等を理由とした特例免除の対象期間の拡大

これまでは、申請時点の年度または前年度に災害・失業等の理由があることが条件でしたが、4月からは、災害・

失業等の前月から災害・失業等の年の翌々年6月までの期間について申請できるようになります。

※過去分の審査対象期間は2年1カ月前まで。

■注意事項

・申請が遅れると障害基礎年金・遺族基礎年金が受給できない場合があります。

・申請期間に対応する前年所得に基づき審査するため、承認されない場合もあります。

・全額免除と一部免除は、配偶者・世帯主、若年者納付猶予は配偶者の所得審査も行います。配偶者や世帯主が失業等に該当する場合も免除を受けられる場合があります。

■持参品 年金手帳または基礎年金番号がわかるもの、印鑑、失業した場合は離職票または雇用保険受給資格者証の写し、学生の場合は学生証の写しまたは在学期間がわかる在学証明書

○障害年金受給等で法定免除を受けている方も通常納付ができるようになります

障害基礎年金等を受給している方は、国民年金保険料の

国民健康保険

こんなときには
必ず14日以内に届出を！

国民健康保険に加入、脱退等されるときは、事由が生じた時から必ず14日以内に届出を行ってください。

特に国民健康保険に加入される場合は、14日を過ぎて届出されたら、14日を過ぎて届出されたら医療費が全額自己負担となる場合があります。

また、保険料については加入

の届出日ではなく、被保険者の資格を取得した日から遡って納めなくてはなりません。

※保険料通知等の文書は世帯主宛に送付しますので、必ず開封して内容確認をお願いします。

①問い合わせ

市民課保険給付係（25・3147）、各総合事務所市民窓口
部門・支所・出張所

	こんなとき	手続きに必要なもの
国保に入るとき	他の市区町村から転入した	転出証明書
	職場の健康保険を脱退した※	職場の健康保険の資格喪失証明書
	子どもが生まれた 生活保護を受けなくなった※	保険証 保護廃止決定通知書
国保をやめるとき	他の市区町村へ転出する※	保険証
	職場の健康保険に加入した・被扶養者になった	国保の保険証と職場の健康保険の保険証（未交付の場合は資格取得証明書）
	被保険者が死亡した	保険証
	生活保護を受け始めた※	保険証・保護開始通知書
	学生用の保険証の交付を受け続けていたが卒業した（引き続き市外に住所を有する方）	保険証・卒業証明書など卒業が確認できるもの
その他	退職者医療制度の対象となった	保険証・年金証書
	退職者医療制度の対象ではなくなった	保険証
	市内で住所が変わった	保険証
	世帯主や氏名が変わった	保険証
	就学のため、子どもが他の市区町村に住所が変わった 保険証をなくした、あるいは汚して使えなくなった	保険証・在学証明書 運転免許証など身分を証するもの

（すべての届出について印鑑が必要です）

※必要書類が整っていれば14日前から手続きが可能です。

平成26年度の市税納期

今年度の市税の納期は、次のとおりです。納期内の納付にご協力をお願いします。

	固定資産税・都市計画税	市県民税
第1期	5月16日～6月2日	6月16日～30日
第2期	7月16日～31日	8月16日～9月1日
第3期	12月16日～1月5日	10月16日～31日
第4期	2月16日～3月2日	1月16日～2月2日
軽自動車税		
全 期	5月16日～6月2日	

※納付書が届き次第、早めに納めることもできます。
納期を過ぎて支払う場合、督促料や延滞金がかかる場合があります。

◎便利で確実な口座振替をぜひご利用ください

一度手続きすると納期限に振替するため、納付書を失くしたり、納期限を忘れる心配がありません。

■手続きに必要なもの

通帳、通帳の印鑑、納税通知書

■手続場所

金融機関、収納課、各総合事務所市民窓口部門、支所・出張所

※振替開始は手続きの翌月以降の納期分からです。

■取り扱い金融機関

山口銀行・萩山口信用金庫・西京銀行・もみじ銀行・あぶらんど萩農業協同組合・山口県漁業協同組合・中国労働金庫・信用組合広島商銀・西中国信用金庫・北九州銀行・ゆうちょ銀行

問い合わせ 収納課 (25・3575)

納付が法定免除となるため、老齢基礎年金額の増額を希望する場合、これまでは保険料を後払い(追納)していましたが、4月から保険料を通常納付できる「納付申出制度」が始まり、保険料の口座振替や前納による割引などの制度が利用できるようになります。

■申請方法 市民総合窓口、各総合事務所、支所・出張所
秋年金事務所備え付けの申請書または申出書を提出

①問い合わせ

市民課後期高齢者医療・年金係 (25・3239)
秋年金事務所 (24・2231)

春休みは子どものまあるバス運賃50円

公共交通機関の利用促進のため、春休み期間中、小学生以下の小児を対象にまあるバスの運賃を1乗車50円とします。

なお、期間中は、防長交通バスでも小学生以下を対象に1乗車50円の「こども50えんバス」が実施されます

この機会に、公共交通機関をぜひご利用ください。

■実施期間 4月7日まで

①問い合わせ

商工課 (25・3108)
防長交通秋営業所 (22・3811)

募 集



建築士の派遣による無料耐震診断、耐震改修の補助

○無料耐震診断員派遣

住宅の耐震化を促進するため、木造住宅の耐震診断について建築士を派遣して無料で耐震診断を行います。平成24年度から12件の利用がありました。

■対象建築物 昭和56年5月31日以前に着工された二戸建ての木造住宅

■募集戸数 18戸

■募集期間 4月1日～12月19日

また、木造住宅の耐震改修および一定規模以上の公共的建築物の耐震診断費用の一部を補助します。

○耐震改修費補助

■対象建築物 昭和56年5月31日以前に着工された二戸建ての木造住宅

■補助率 費用の3分の2以内(上限60万円)

■募集戸数 3戸

■募集期間 4月1日～10月

31日

○耐震診断費補助

■対象建築物 昭和56年5月31日以前に着工されたもので、次のいずれかに該当するもの

- ・幼稚園、保育園で2階以上、床面積が合計500㎡以上のもの
- ・病院、診療所で3階以上、床面積が合計1000㎡以上のもの
- ・緊急輸送道路沿いに建つ建築物で地震時に道路をふさぐおそれのあるもので指定されたものなど

■補助率 費用の3分の2以内(上限200万円)

■募集棟数 数棟

■募集期間 4月1日～12月19日

☎申し込み

建築課 (25・3693)



募集



農地の集積・集約のための借り受け希望者

国では、農地の有効利用や担い手への農地集積・集約化を加速するため、今後の地域農業のあり方等を定める「人・農地プラン」を作成した地域を重点区域とし、地域内の分散した農地や耕作放棄地等を借り受け、担い手の農地集約に配慮した貸し付けを行う「農地中間管理事業」を行います。

この事業は、農地の出し手と受け手(担い手)との間に立つ中間的受け皿として「農地中間管理機構」が行い、山口県では公益財団法人やまぐち農林振興公社が指定されました。

このたび、農地の集積・集約を行う担い手としての借り受け希望者(法人経営、大規模家族経営、集落営農、企業等)を募集します。

■応募方法 4月中旬までに、やまぐち農林振興公社のホームページで応募

①問い合わせ

農政課(25・4192)
やまぐち農林振興公社(083・924・0067、ホームページ <http://www.y-agreen.or.jp>)

中央公民館教室受講生

平成26年度の受講生を募集します。詳しくは、市報4月1日号と一緒に配布している「生涯学習のまちづくりメニュー」をご覧ください。
応募者が定員を超える場合は抽選、定員に満たない場合は随時受け付けます。

■内容 料理(創作和食・中華・イタリア)、お菓子(洋菓子・和菓子)、パン、健康(ピラティス・ヨガ・大極氣功・リンパケア)、手芸(ポーセラーツ・白磁ペイント)、学び(歴史)、高齢者学級(ゆうゆうセミナー・書道・園芸・老化防止・俳句・歌謡・絵手紙・布絵)

②主催・申し込み
4月1日~15日までに、中央公民館(25・3590)へ

市有霊園使用者

萩・田万川地域の市有霊園使用者を募集します。

墓地名	三見中山墓地(甲)	椎原霊園(丙)	桜花霊園	船隠築地墓地(乙) <small>ふなかくしつじ</small>	平野墓地
場所	三見117番地6	椿東1447番地	椿東6230番地	江崎332番地1	上田万2036番地2
募集区画	1区画	2区画	3区画	1区画	3区画
使用面積	6.0㎡	4.0㎡	4.0㎡	4.52㎡	9.0㎡
永代使用料	18万円	8万3,000円	12万円	10万円	22万5,000円
管理料(年)	3,240円	2,160円	2,160円	-	-

■応募資格 次の要件をすべて満たしている方

側溝清掃(萩地域)にご協力を!

ハエ、蚊等の害虫が発生する季節を快適に過ごすため、側溝清掃にご協力をお願いします。市では側溝から出た汚泥を表のとおり収集します。

【お願い】

○側溝清掃は、汚泥収集計画表の収集日直前の土曜日または日曜日に町内会単位で行ってください。

○実施日が変更される町内会がありますので、事前に町内会にご確認ください。

○高齢の方や病弱な方など清掃作業が困難な方には、町内会で配慮をお願いします。

○長期間清掃せず汚泥が堆積している場所がないか確認をお願いします。

○汚泥は交通の支障にならない場所にまとめ、集積場所を環境衛生課にご連絡ください。汚泥以外のごみは収集できません。

○収集車が入れない所や見えにくい所は収集が困難ですので、必ず広い道路、通路まで出してください。

○交通事故等がないよう十分注意して実施してください。

○土のう袋での回収にご協力ください(ビニール袋、段ボール箱等でも可)。土のう袋、ボール、蓋上げ器等を希望される場合は、事前に環境衛生課にご連絡ください。

①問い合わせ

環境衛生課(25・3661)

■汚泥収集計画表

収集日	収集地区
4月14日(月)~18日(金)	新川西・南区、前小畑2区、後小畑
4月21日(月)~25日(金)	平安古、城東中・北区、恵美須町、樽屋町、今魚店町、瓦町、上五間町
5月7日(水)~9日(金)	霧口
5月12日(月)~16日(金)	土原1区、江向、堀内、城東南区、北古萩、西田町、吉田町、今古萩町、倉江、越ヶ浜、無田ヶ原口の1・2、古萩町
5月19日(月)~23日(金)	土原2・3区、橋本町、香川津、川島、御許町、河添、下五間町、中津江、上野、松本市、船津、中小畑、目代
5月26日(月)~30日(金)	浜崎新町3区、浜崎1・2・4区、沖原、大屋、濁淵、金谷、椿町、雑式町、桜江、山田(木間除く)、玉江(玉江団地除く)、三見手水川、三見浦1~5、三見蔵本、三見飯井、東田町東区、無田ヶ原、県住無田ヶ原団地自治会

① 萩市に本籍または住所を有する

② 祭事を主宰する

③ 他に墳墓の場所を得ることができない

④ 1年以内に使用する

■ 必要書類 火葬許可証または焼骨の所在を証明できる書類

■ 募集期限 4月30日

※応募者多数の場合は抽選。複数の墓地への応募は不可。

☑ 申し込み

環境衛生課 (25・3661)
田万川地域は、田万川総合事務所市民窓口部門 (08387・2・0300)

中央女性セミナー

ストレッチと筋力トレーニングを組み合わせたエクササイズ(運動)を体験してみませんか。

■ とき 4月14日(月) 午前11時~正午

■ ところ 中央公民館

■ 講師 森本節子(ピラティスインストラクター)

■ 参加料 無料

■ 定員 10人程度(萩地域連合婦人会会員と併せて50人程度)

度

■ 持参品 バスタオル

※動きやすい服装で参加してください。

☑ 主催・申し込み

4月8日(火) までに、中央公民館 (25・3590)へ

田床山散策と山の幸を味わう会

■ とき 4月19日(土) 午前9時30分~午後1時30分

※雨天の場合、田床山センターハウスで調理のみ実施

■ ところ 田床山中央広場

※現地集合が困難な方は、申込時にお申し出ください。

■ 内容 田床山散策の後、山野草の天ぷらづくり

■ 持参品 弁当(おにぎり程度)、水筒

※山歩きのできる服装で参加してください。

■ 参加料 2000円(材料費)

■ 定員 30人程度

☑ 主催・申し込み

4月15日までに、林政課 (25・4194)へ

萩セミナーハウス行事

■ ところ いずれも萩セミナーハウス(堀内)

行事名	とき	内容	対象者	定員	参加料	申込期限
とむそーやクラブ	4月6日(日) 午前10時~午後3時	タケを削って箸作り、薫製作り、パーベキュー	父親(祖父)と子(年長以上)	5組(10人)	1人1500円	4月4日
みんなの知恵袋「絵手紙」	4月12日(土) 午前9時30分~正午	ハガキに墨と絵の具で絵を描き言葉を添える	誰でも	10人	1000円	4月10日
ビバ!夏みかん	4月26日(土) 午前10時~午後3時	夏みかん収穫体験、お菓子作り(夏みかんのお土産付き)	誰でも(小学3年生以下は保護者同伴)	25人	1500円	4月21日

☑ 主催・申し込み

萩セミナーハウス(21・7501、FAX21・7666)

ナーハウス(堀内)

4月6~15日 春の全国交通安全運動

〜住みよい山口いつも心に交通安全〜

春は新入学後の子どもたちの不慣れな登下校や、レジャーの活発化、県内外からの観光客の増加等により交通事故の多発が懸念されます。

期間中は、学校や職場などをあげての交通事故撲滅をめざす各種行事が開催されます。

交通安全に心がけましょう。

運動の重点目標 ①子ども

交通安全課 (25・3808)

②高齢者の交通事故防止、③自転車の安全利用の推進、④とチャイルドシートの正しい着用の徹底、⑤飲酒運転の根絶、⑥スピードダウンの推進(山口県重点目標)

※4月10日は「交通事故死ゼロ」を目指す日です。

⑦「問い合わせ」

期間中の主な行事	とき	ところ
「ゆっくり走ろう萩の道」キャンペーン	7日(月) 10:00~11:00	道の駅「萩往還」パーキング
川上地域交通安全キャンペーン	9日(水) 7:00~8:00	川上京床
交通安全グラウンドゴルフ大会	9日(水) 9:00~12:00	阿武川河川公園 白上球技場
むつみ交通安全キャンペーン	10日(木) 7:15~7:45	吉部下鍛冶屋交差点
ルート191セーフティロードキャンペーン	10日(木) 14:00~15:00	道の駅「ゆとりパーク たまがわ」先(国道191号)
やまびこキャンペーン	11日(金) 7:30~8:00	むつみB&G海洋センター前(県道13号)
福栄地域交通安全キャンペーン「マスコット作戦」	11日(金) 9:00~10:00	JAあぶらんど萩 福川支所前
シルバー安全運転コンテスト	12日(土) 9:00~12:00	萩自動車学校
萩交通安全協会婦人部キャンペーン	14日(月) 14:00~15:00	大井大渡パーキング(国道191号)

募集



わらび摘みフェスタ

新緑鮮やかな平わらび台でわらび摘みを楽しみながら、ゆったりとした一日を過ごしませんか。毎年、市外からの参加も多い人気のイベントです。

■とき 4月29日(火・祝) 午前10時～午後2時30分

■ところ 平わらび台(福井上)

■内容 わらび摘み、昼食、各種アトラクションなど

■参加料 中学生以上1500円、小学生500円、小学生未満無料(昼食なし)

■定員 200人(先着順)

■主催 平蔵台交流ツアー実行委員会

☑️**申し込み** 4月21日までに、福栄総合事務所産業振興部門(52・0121)へ

山口県健康福祉祭美術展の作品

5月31日～6月2日に防府地域交流センターで開催される山口県健康福祉祭美術展

の作品を募集します。この美術展での優秀作品は10月の「全国健康福祉祭(ねんりんピック)とちぎ大会」に出品されます。なお、来年の全国健康福祉祭は山口県で開催されます。

■対象者 60歳以上(昭和30年4月1日以前に生まれた方)のアマチュアの方

■募集作品 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

※未発表作品に限る。1人1点。

■申込方法 4月21日までに、高齢・障がい支援課、各総合事務所、老人クラブ事務局備え付けの申込用紙を提出

☑️**申し込み** 高齢・障がい支援課(25・3137)、各総合事務所市民窓口部門

フラワー交流会参加者

萩市は、花によるまちづくりを実践している全国の9都市が集う「フラワー都市交流連絡協議会」に加盟し、花による市民交流を深めています。

日本一のバラの苗の産地、

岐阜県大野町で開催されるフラワー都市交流総会の参加者を募集します。

■とき 5月17日(土)～19日(月)(2泊3日)

■ところ 岐阜県大野町

■内容 バラ公園の視察、各都市の花による地域づくり等の紹介、フラワーパーティーなど(全行程貸切バス)

■定員 30人(先着順)

■参加料 5万2000円程度

■主催 フラワー都市交流連絡協議会

☑️**申し込み** 4月15日までに、花と緑の推進課(25・3160)へ

江舟岳のホンシャクナゲ群生地の観察会

里山の現状を理解するため、川上地域の江舟岳山頂(標高約600m)付近の約500本のホンシャクナゲを観察します。

■とき 5月10日(土)、11日(日)、17日(土)、18日(日)

午前9時～午後2時

■ところ 江舟岳山頂付近

※市役所第3駐車場集合

募集

萩市起業化支援補助制度

開設費等の50%以内 上限は50万円

市では、就業機会の少ないこと、若者等の市外流出による人口減少、離職者の雇用確保等の課題に対応するため、市内で独創性や発展性をもつて起業する方に、事業所開設等に必要資金を補助します。

昨年度は7件(前期3件、後期4件)の補助を行いました。

■申込方法 商工観光部備え付けの申請書(萩市ホームページ)からもダウンロード可)に必要な書類を添付し提出

☑️**申し込み** 経済再生・企業誘致推進課(25・3811)

■起業化支援補助金制度の概要

対象者	<p>【前期募集】(4月) 平成26年1月～9月に起業した方、または起業予定の方</p> <p>【後期募集】(10月) 平成26年7月～平成27年3月に起業した方、または起業予定の方</p> <p>①起業の日に市内に居住、または居住を予定している方 ②市内に起業のため、事業所を設置、または設置しようとしている方(加盟小売店および既に事業を営んでいる方による事業の拡張を除く) ③市税をすべて完納している方 ※ただし、その他の条件で対象にならない場合があります。</p>
補助対象経費	<p>①事業所の賃貸または開設に係る経費 ②設備、備品購入費 ③その他事業開始に係る経費 ④法人化にかかる経費を除く ※補助対象経費の合計が50万円以上となる事業</p>
補助率	2分の1以内(上限50万円)
添付書類	①法人は法人登記簿謄本・定款、個人は税務署提出の開業届出書の写し、②事業計画書、③申請者の市税の納税証明書またはこれに代わる書類

講師 永井要明（自然観察指導員）
持参品 弁当、水筒、カメラ、雨具、杖など

①主催・申し込み

開催日の3日前までに、北浦自然観察会(090・8240・9785) 永井へ

講演・講座



外国人のための日本語講座（春期）

萩市や近郊にお住いの外国人の方が円滑に生活できるように、基礎的な日本語と日本文化を学ぶための日本語講座を開催します。

■とき 4月16日～7月2日の毎週水曜日午後7時～9時（全12回）

■ところ 市民館
■内容 初級クラス
■講師 市民ボランティア
■受講料 1000円（別途テキスト代）

※外国人に日本語を教えるアシスタントの方を募集しています（資格・経験不問）。

①主催・申し込み
日本語クラブ萩(090・77

78・5759）中嶋

萩の語り部歴史講座

「萩の語り部」は、萩ものしり博士のうち講座を修了し、萩の豊かな歴史、文化、自然などについて、情熱と志を持って物語（ストーリー）として語る人たちです。

文化財施設で、明治維新をテーマに萩の魅力や歴史物語をわかりやすく話します。

■とき 5月18日までの毎週土・日曜日（各15～20分）

■ところ 国指定重要文化財旧厚狭毛利家萩屋敷長屋（堀内）

■4月の講座

とき	テーマ
5日(土)	14:00～ 清風から吉田松陰
	15:00～ 正木退蔵について
6日(日)	10:00～ 日本の工業の父「山尾庸三」
	11:00～ 吉田松陰とその家族
12日(土)	14:00～ 最後の長州藩主 毛利敬親
	15:00～ 晋作の決起
13日(日)	10:00～ 下田踏海について
	11:00～ 高杉晋作下関挙兵

とき	テーマ
19日(土)	14:00～ 萩城の築城について
	15:00～ 最後の長州藩主 毛利敬親
20日(日)	10:00～ 松陰から高杉晋作
	11:00～ 晋作の活躍
26日(土)	14:00～ 長州ファイブのその後
	15:00～ 正木退蔵について
27日(日)	10:00～ 下田踏海について
	11:00～ 清風から吉田松陰

■参加料 無料（ただし、施設観覧料1000円が必要）※申込不要。

①主催・問い合わせ

まちじゅう博物館推進課 (25・3290)

萩人形教室

渡辺蒿蔵旧宅で、針金を中心に綿や布で作る萩人形教室を開催します。

■とき 4月21日（月）午後1時～4時

■ところ 渡辺蒿蔵旧宅（江向）

■講師 岡野芳子（萩人形の会主宰）

■定員 15人（先着順）
■参加料 1000円（材料

代

■申込方法 4月14日までに、渡辺蒿蔵旧宅（22・1055）へ

■主催 NPO萩観光ガイド

協会

①問い合わせ

まちじゅう博物館推進課 (25・3290)

県立萩美術館・浦上記念館 山口伝統工芸展

4月10日(木)～20日(日)

日本工芸会山口支部会員の陶芸、赤間硯、金工、漆芸の4部門の新作、力作を展示します。

◎萩市民の受賞者

▽日本工芸会山口支部長賞 松尾藻風（椿）、▽y a b山

生誕130年

川瀬巴水展

―郷愁の日本風景―

4月26日(土)～6月8日(日) 大正から昭和にかけて活躍した風景版画家、川瀬巴水(1883～1957)の生誕

130年を記念する大回顧展。日本全国を旅してスケッチした四季折々の自然美と人々の穏やかな暮らしを、伝統的な技法である木版画にうつした巴水は、「旅情詩人」、



「芝増上寺東京二十景」大正14年(1925) 渡邊木版美術画舗所蔵

「昭和の広重」と称えられます。巴水が描いた懐かしい日本の原風景をお楽しみください。
■休館日 月曜日(4月28日、5月5日は開館)

◆会員による展示作品解説
■とき 4月12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日) 午後2時～
■観覧料 一般・学生300円、18歳以下・70歳以上は無料

☎24・2400

相談



人権・行政・公証相談

- とき 4月8日(火) 午前10時～正午
- ところ 市役所本庁
- 相談員 人権擁護委員、行政相談委員、公証人
- 内容 境界線問題、いじめ、体罰の問題、家庭内・近隣とのトラブル、国・県・市への要望、苦情、遺言、離婚等
- ※事前予約制(前日まで)。
- ①**主催・問い合わせ**
- 市民活動推進課

(25・3373)

消費生活無料法律相談

- とき 4月11日(金) 午前10時～正午
- ところ 総合福祉センター
- 司法書士 吉武要一
- 対象者 市内在住の方(先着4人、1人30分)
- ※事前予約制(当日受付可)。
- ②**主催・申し込み**
- 萩市消費生活センター

(25・0999)

無料法律相談(予約制)

- とき 4月23日(水) 午前10時～午後3時
- ところ 市役所本庁
- 弁護士 長谷義明
- 対象者 市内在住の方(先着12人、1人20分)
- ※事前予約制(4月1日から受付開始)。
- ③**主催・申し込み**
- 市民活動推進課

(25・3373)

結婚相談所

- 市から委嘱された専門相談員が独身男女の相談を受け、登録された方同士を紹介しします。
- とき 4月1日(火)、4日(金)、5日(土)、8日(火)、11日(金)、15日(火)、18日(金)、19日(土)、22日(火)、25日(金) 午前9時～午後4時
- ところ 市役所本庁舎別館2階
- 対象者 市内在住で20歳以上の独身男女
- ※事前に電話で相談日を予約してください。
- ④**主催・申し込み**
- 結婚相談所(25・3421)

法テラス設立8周年 無料法律相談会

- 民事一般の内容であれば、どなたでも利用できます。
- とき 4月18日(金) 午後1時30分～4時30分
- ところ 法法律相談センター(江向)
- 相談内容 借金、離婚、相続、労働問題等
- 定員 6人(先着順、1人30分程度)
- 申込期間 4月8日から定員になり次第終了(受付時間 平日午前9時～午後5時)
- ⑤**主催・申し込み**
- 日本司法支援センター山口地方事務所(法テラス山口)(050・33383・5490)

スポーツ



春季ソフトテニスレクリエーション大会

- とき 4月20日(日) 午前9時～
- ところ 萩市テニスコート
- 競技種別(ペア)
- ・B級(中級者) Ⅱ部活動やサークル活動などに参加し

萩博物館

☎25・6447

企画展

ふるまつの島・ふるまつの山河

～4月6日(日)まで

◆湖底のふるさと

昭和50年3月、阿武川ダムが完成します。ダム建設の過程で、旧川上村、福栄村の水没地域207戸の皆さんがふるさとを離れることになりました。

◆ギャラリートーク
展示を担当した職員が解説

- とき 4月5日(土) 午後2時～3時
- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ※会期中無休

特別展

生誕170年記念

山田顕義と近代日本

4月19日(土)～6月22日(日)

日本最初の司法大臣として近代法整備に尽力した山田顕義の生誕170年を記念し、生涯を振り返ります。

軍事、政治、教育と多方面に活動した山田顕義を通じて、萩ゆかりの人物が近代国家形成期の明治日本に果たした役割を紹介します。



阿武川ダムの湖底となった佐々連地区(福栄村)

ツインシネマ 上映案内

☎26・6705 ★年中無休

- ルパン三世VS名探偵コナン 上映中～4/6 THE MOVIE
- 十五少年漂流記 海賊島DE!大冒険 上映中～4/6
- 土竜の唄・潜入捜査官REIJI 4/5～25
- 映画ドラえもん 新・のび太の大魔境 4/26～5/16

■上映案内(24時間) ☎26・6706

て、大会参加の経験がある方
 ・C級(初級者) IIソフトテニスの経験はあるが、大会参加の経験がない方
 ・D級(初心者) IIソフトテニスの経験がない方
 ※現在、部活動に加入している生徒、過去に大会での実績がある方は参加できません。
 ※年齢・性別は問いません。
 ※一人での参加の方は、大会本部でペアを組みます。
 ■参加料 300円
 ◎主催・申し込み
 4月11日までに、萩市ソフトテニス連盟(090・4143・9642) 山村へ

ウェルネス卓球教室

■とき 5月10日(土)、24日(土)、31日(土)、6月14日(土)、28日(土)(全5回) 午前9時30分～11時30分
 ■ところ 萩武道館
 ■対象者 市内在住の小学生、一般で初心者の方
 ■参加料 無料
 ■定員 30人(先着順)
 ■申込方法 5月2日までに、市民体育館備え付けの申込書を提出
 ◎主催・申し込み
 スポーツ振興課 (25・7311)

萩市民春季バレーボール大会

■とき 5月11日(日) 午前9時
 ■ところ 市民体育館
 ■対象者 市内在住の社会人女性
 ■チーム編成 行政区単位で編成。ただし、チーム編成が困難な場合は、隣接行政区との混成出場可(萩地域以外については、地域単位でのチーム編成可)。25歳以下の選手

は4人以内。

■申込方法 5月2日までに、市民体育館備え付けの申込書を提出
 ◎主催・申し込み
 スポーツ振興課 (25・7311)

イベント
 萩・長門峡観光遊覧船 運航開始

■昨年11月末まで連日運航していた「萩・長門峡観光遊覧船」は、今年から期間を区切つての運航となります。
 阿武川ダム湖の湖面から四季の景観を眺めることができ、船頭による川上地域に伝わる阿武川平家伝説のガイドなどもあります。
 ■運航期間 4月12日～5月11日、7月26日～8月24日、10月25日～11月23日、午前9時～午後4時(受付は午後3時まで)
 ※11月は午前9時～午後3時(受付は午後2時まで)
 ※湖面の水位や天候により運休する場合があります。
 ■コース・乗船料

■コース・乗船料

○佐々連コース(約50分) 大人1200円、小人600円(20人以上の団体 大人1000円、小人500円)
 ○重塀岩コース(約90分) 大人2000円、小人600円(20人以上の団体 大人1500円、小人500円)

■問い合わせ
 萩・長門峡観光遊覧船 (090・4104・4924)



萩八景遊覧船さくら鑑賞コース運航

桜の見どころに合わせて乗船客へのおもてなしの一環として、河添や江向地区の川土手に咲くソメイヨシノ、八重桜など約270本が楽しめる「さくら鑑賞コース」を運航します。
 ■運航期間 3月29日(土)～4月13日(日)午前9時～午

■運航期間 3月29日(土)～4月13日(日)午前9時～午



後5時(受付は午後4時まで)
 ■発着場所 指月橋そば(堀内)
 ■所要時間 約60分(通常より20分程度延長)
 ■料金 大人1200円、小学生以下600円(通常料金)

◎問い合わせ
 萩八景遊覧船 (090・7998・6060)

萩女流アート協会展

萩市や近郊で創作活動をする女性アーティストの自由な発想と感性から生み出された作品の展示会です。
 ■とき 4月8日(火)～13日(日) 午前9時～午後5時
 ■ところ 市民館小ホール
 ■内容 萩女流アート協会員の作品(絵画・工芸等) 70点の展示

◎主催・問い合わせ
 萩女流アート協会 (25・8761) 末岡

保健ガイド

問い合わせ 健康増進課 ☎26-0500、各総合事務所

萩	地域	※保セは保健センター ●は母子関係の行事
1	☎	こころの相談日(要予約) 10:00～萩市保セ
3	☎	栄養相談日 9:00～萩市保セ
	●	母子相談室 9:30～萩市保セ
	●	1歳児あつまれ教室 10:00～萩市保セ
		こころの相談日(要予約) 13:30～萩市保セ
8	☎	こころの相談日(要予約) 10:00～萩市保セ
9	☎	越ヶ浜グッドヘルス 13:30～越ヶ浜介護予防センター
10	☎	こころの相談日(要予約) 13:30～萩市保セ
11	☎	三見ソナタ 13:30～三見公民館
15	☎	こころの相談日(要予約) 10:00～萩市保セ
	●	3歳児健康診査 13:00～萩市保セ

田万川・須佐	地域	
2	☎	弥富元気もりもり体操 9:30～弥富公民館
3	☎	須佐元気もりもり体操 9:30～須佐保セ
4	☎	須佐脳がよるこぶ会 9:30～須佐保セ
8	☎	萩市健康体操教室 9:30～田万川保セ
9	☎	男の活き活きリハ会 10:00～須佐保セ
11	☎	みんなの健康運動教室 14:00～須佐保セ
14	☎	弥富脳がよるこぶ会 10:00～弥富公民館
15	☎	健康ちょきん教室 10:00～田万川保セ
		まちの保健室 10:00～須佐郵便局

川上・旭	地域	
14	☎	運動教室 9:00～川上保セ
15	☎	明木健康運動教室 9:30～旭マルチメディアセ

むつみ・福栄	地域	
毎週	☎	●のびのび会 10:00～福栄保セ
9	☎	福栄楽しく体を動かす会 13:30～福栄保セ
10	☎	●乳幼児相談 10:00～むつみ農村環境改善セ

萩健康福祉センター	☎25・2667	
8	☎	骨髄ドナー登録会(要予約) 13:30～
15	☎	C型肝炎・B型肝炎ウイルス検査(血液検査)(要予約) 13:00～
		HTLV-1抗体検査(血液検査)(要予約) 13:00～
		エイズ抗体即日検査(要予約) 14:00～



スポーツガイド



5	±	●会長旗争奪軟式野球大会 成年の部萩予選会 9:00～萩スタジアム
		●スポーツ少年団バレーボール萩大会 8:30～市民体育館
6	☎	●萩市長杯争奪市内高等学校硬式野球大会 9:30～萩スタジアム
12	±	●中国高等学校バレーボール選手権大会山口県予選会 9:00～市民体育館
13	☎	●萩市民春季ソフトボール大会(予選) 8:30～萩スポーツ広場
		●萩市長杯争奪卓球大会 9:00～市民体育館

図書館ガイド

萩図書館 ☎25-6355
須佐図書館 ☎08387-6-5500
明木図書館 ☎55-0314

開催中～5/10±		
こどもの読書週間特別行事	9:30～	明木図書館
「図書館でこんなことしたよ!」写真展		
2	☎	「草の芽」のおはなし会 10:30～ 明木図書館
3	☎	萩読書会 13:30～ 萩図書館
4	☎、11	☎ まなぼう館でレッツチャレンジ! 16:30～ 須佐図書館
9	☎	ミニおきあがりこぼしをつくろう 15:30～ 明木図書館
11	☎	似顔絵教室 15:30～ 明木図書館
15	☎	あんずの会 14:00～ 萩図書館
【休館日】 須佐図書館:7月、14月 明木図書館:7月、13月、14月		

子育てガイド



◆児童館(25・1025) 休館日:毎週☎		
毎週	☎、±	子育てアドバイス 10:00～17:00
毎週	☎	子育てアドバイス 10:00～14:00
毎週	月、金	おはなしの森(子ども図書館) 11:00～
		春のおもてなし 13:30～15:00
5	±	おはなし会おひさま(子ども図書館) 15:00～
9	☎	ベビーマッサージ(定員5組) 10:00～11:30
12	±	おはなし会おひさま(子ども図書館) 15:00～
◆子ども発達支援センター からふる(22・2877)		
8	☎、15	☎ おもちゃ図書館開館日 10:00～15:00
15	☎	発達相談日 10:00～12:00
		絵本の読み聞かせ「ガタンゴトンの会」 11:00～11:30

ケーブルテレビ放送予定

★毎週木曜日放送・金曜日再放送 広報課 ☎25-3178

◆行政番組「マイたうん萩」(10分間)

3 ☎ 平成26年度当初予算の概要

10 ☎ 平成26年度当初予算の主な事業



日 月 火 水 木 金 土
 1 2 3 4 5
 6 7 8 9 10 11 12
 13 14 15 16 17 18 19
 20 21 22 23 24 25 26
 27 28 29 30

情報カレンダー



萩・阿武
 健康
 ダイヤル24

24時間年中無休。
 ☎ 0120・506・322
 (通話料・相談料無料)

●萩市主催・共催の行事

夜間・休日当番医

1	○萩八景遊覧船「さくら鑑賞コース」運航 ~13日 ○心配ごと相談	(9:00~/指月橋そば発) (13:30~/総合福祉センター)	外科 玉木(瓦町) 内科 中坪(今魚店町)	22・0030 22・5430
2	○至誠館大学入学式	(11:00~/至誠館大学)	外科 萩市民(椿) 内科 全真会(玉江浦)	25・1200 22・4106
3	●萩城下の古き雛たち「流し雛」	(10:00~/旧湯川家屋敷周辺の藍場川)	外科 都志見(江向) 内科 藤原(土原)	22・2811 22・0781
4	○臨江書道展 ~6日	(10:00~/市民館小ホール)	外科 MP萩(堀内) 内科 わたぬぎ(東浜崎町)	24・0082 25・2020
5			外科 花宮(平安古町) 内科 柳井(橋本町)	25・8738 22・0748
6	●市役所の窓口開設 ○美しいまち萩実現市民大会 ○吉田松陰顕彰吟詠コンクール全国大会 ○杉良太郎講演&ミニコンサート	(8:30~12:00/市役所本庁) (9:00~/市役所前庭) (9:30~/サンライフ萩) (15:00~/市民館大ホール)	内科・歯科(外科) 休日急患診療センター(椿)	26・1397
7			外科 兼田(吉田町) 内科 中嶋(今古萩町)	22・1113 22・2206
8	●各小・中学校入学式 ○心配ごと相談 ●人権・行政・公証相談(要予約)	(9:30~/社協田万川事務所) (10:00~/市役所)	外科 めづぎ(土原) 内科 みやうち(椿)	22・2248 25・2500
9	○萩女流アート協会展 ~13日 ○こころの相談	(9:00~/市民館小ホール) (13:30~/総合福祉センター)	外科 玉木(瓦町) 内科 波多野(堀内)	22・0030 25・2788
10	○山口伝統工芸展 ~20日	(9:00~/県立萩美術館・浦上記念館)	外科 萩市民(椿) 内科 中坪(今魚店町)	25・1200 22・5430
11	●行政相談 ●消費生活(多重債務)無料法律相談会 ●人権相談	(9:00~/福栄農業担い手育成センター、10:00~/旭活性化センター) (10:00~/総合福祉センター) (10:00~/旭活性化センター)	外科 萩むらた(今古萩町) 内科 山本(椿東)	25・9170 26・0077
12	○萩・長門峡観光遊覧船運航開始 ~11月30日	(9:00~/明神島運動公園)	外科 かわかみ(椿東) 内科 萩慈生(玉江)	21・7538 25・6622
13			内科・歯科(外科) 休日急患診療センター(椿)	26・1397
14			外科 田町(東田町) 内科 全真会(玉江浦)	24・1234 22・4106
15	○心配ごと相談	(13:30~/総合福祉センター)	外科 池本(玉江浦) 内科 市原(塩屋町)	25・7575 22・0184
16	○年金出張相談	(10:00~/須佐総合事務所)	外科 都志見(江向) 内科 わたぬぎ(東浜崎町)	22・2811 25・2020
17	○写真展「そうせい公ぶらり見て歩き」~23日 ○萩創美会展~20日 ●行政相談	(13:00~, 18日からは9:00~/市民館) (10:00~/市民館小ホール) (10:00~/むつみコミュニティセンター、13:00~/むつみ農村環境改善センター)	外科 玉木(瓦町) 内科 波多野(堀内)	22・0030 25・2788

阿北地区
 休日当番医
 AM8:30~PM5:30
 6日㊦ 齋藤(阿武町) [内外科] 08388・2・2838
 13日㊦ むつみ(吉部上) [内科] 08388・6・0149

※阿北地区(萩地域以外)

■当番医が緊急やむを得ず変わった場合
 消防テレホンサービス(☎ 25・7474)、萩・阿武健康ダイヤル24で確認してください。

※4月から産婦人科の夜間・休日当番医がなくなります。
 ※日曜日・祝日の外科は休日急患センターで対応します。
 ※月~金曜の夜間当番は、午後5時~翌朝8時
 土曜の当番は、正午~翌朝8時
 日曜・祝日の当番は、午前8時~翌朝8時
 歯科は午前9時~正午、午後1時~3時
 ※救急医療は急患のためのものです。



平山千人塚のヤマザクラ
(指定No.48号)

須佐からの国道315号を南下し、萩市消防署弥富出張所手前で左折後に突き当たる三差路を右に進むとすぐにヘアピン状に左折する道路があります。これを下って行くとほ場整備された田園風景の中に忽然と一本の木がそびえ立っています。

それは幹周りが3m、樹高約15mのヤマザクラです。小高く盛り上がったところに生えるこの樹下には「弥勒菩薩」[文化13年(1816)]と彫りこまれた古い大きな墓石があります。

この地区には3つの古い塚がありこれはそのひとつです。その昔、この地区を治めていた吉見家とゆかりの者が討ち死にし、埋葬したものとされており古戦場跡と言われます。

ヤマザクラは日本を代表するサクラで、宮城県、新潟県から屋久島まで分布しており、有名な奈良県吉野のサクラはこのヤマザクラです。花は淡い白ですが花と同時に出る若葉がやや赤みを帯びているため実に優しい色に見えます。

慶弔だより

本人または親族の方の承認を得たもののみ掲載しています。(敬称略) ※3月1日～3月15日受付分

お誕生おめでとう

赤ちゃん 保護者 住所



ご結婚おめでとう

夫の氏名 妻の氏名 住所



お悔やみ申し上げます

氏名 年齢 死亡日 住所



表紙

木造校舎最後の卒業生 明倫小学校卒業式

3月20日、明倫小学校で129回目の卒業式が行われ、129人の児童が思い出の校舎を巣立っていきました。

今年、昭和10年に旧萩藩明倫館跡地に建築され78年もの長きにわたって児童たちの成長を見守ってきた、木造校舎での最後の卒業式となりました。

4月からは、隣接する旧萩商業高校跡地に移転した新校舎で、新たな歴史が始まります。

■表紙画像：萩ケーブルネットワーク株式会社提供
萩・須佐・田万川地域で放送の情報番組「萩あれこれ」では、萩市内のさまざまな行事や情報などを紹介しています。